

# 令和4年度年報

2022年4月 ~ 2023年3月





いつでも  
あなたのそばに

医療法人玉水会は、利用者様の健康を守り、  
地域社会へ貢献していきます。



# 目次

◆ご挨拶	3
◆病院の概要	
1.病院の基本情報	4
2.病院の沿革	5
3.入院基本料等実施状況	6
4.組織図	7
5.各種委員会	8
◆理念・計画	
1.私たちの使命（理念）	9
2.私たちの目指すもの（基本方針）	9
3.私たちの役割（活動指針）	9
4.令和4年度 事業計画	10
5.実績	11
6.令和4年度 法人目標	13
7.部署目標	13
8.職業倫理指針	18
9.セカンドオピニオンについて	19
10.患者様の権利	20
11.個人情報保護方針	21
◆診療状況	
1.外来患者数	22
2.入院患者数	23
3.疾患別患者数	24
4.主な疾患別入院日数	25
5.平均在院日数	26
6.入院紹介元・退院先等	27
7-1.年齢別患者数（外来）	28
7-2.年齢別患者数（入院）	29
8-1.リハビリテーションの実績	30
8-2.リハビリテーションの実績（訪問）	33
9.手術症例・検査	34
10.いしき訪問看護ステーション実績	35
11.介護老人保健施設スイートケアなかよし実績	36
12.医療法人 玉水会 職員数	37
◆研修・勉強会・講演会等	
1.院内研修	38
2.院内研究発表会	39
3.院外研修	40
4-1.学会・研究会発表・講演会・講義・地域貢献活動	41
4-2.学会・研究会発表・講演会・講義・地域貢献活動	42
4-3.学会・研究会発表・講演会・講義・地域貢献活動	43
◆地域への情報発信	
1.健康教室等	44
2.臨床研修等受入実績	45
3.広報誌	46
◆関連事業所	
1.医療法人 玉水会	49
2.社会福祉法人 中江報徳園	50
3.アクセス	51



## ご挨拶

---

玉水会病院は、明治25年以來100有余年にわたり、下伊敷の地で玉水堂、中江病院、そして玉水会病院へと病院名を改称しながら、その時代に必要とされた医療を提供してまいりました。

これからも地域の皆様の健康を守り続けるため、日進月歩する医療サービスを目標に職員一同研鑽を積んでいきます。



### 医療法人 玉水会 理事長 永友 知澄

わたしたちは長年この地で地域に密着した医療を行ってきました。今、わたしたちに求められるもっとも大切な使命は、急性期治療を終えた患者様が住み慣れたご自宅へ帰れるように積極的な治療・リハビリテーションを行うことだと考えております。ご自宅への退院が難しい場合にも、関連施設や地域の医療・介護施設と連携して退院支援を行っていきます。

また、外来かかりつけ医として生活習慣病、消化器疾患、感染症、高齢者特有の病気などさまざまな病気に対する診断・治療を行っております。わたしたちは患者様の幸せな生活が長く続きますように外来でしっかりサポートしていきます。

その他、近隣のクリニックとの連携や病院への外来受診が難しい患者様への訪問診療・訪問看護の充実をはかり地域医療に貢献してまいります。

医療は日々進歩しており高度な知識と技術、専門性が必要不可欠です。わたしたちは最良の医療・看護・介護の提供を目指して、職員一同、日々自己研鑽に努めてまいります。



### 医療法人 玉水会 玉水会病院 院長 小瀬戸 一平



# 病院の概要

---

## 1.病院の基本情報



## 医療法人 玉水会 玉水会病院

### 【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・神経内科・心療内科・糖尿病内科  
リハビリテーション科

### 【所在地】

〒890-0005

鹿児島県鹿児島市下伊敷1丁目1番5号

TEL : 099-223-3330 FAX : 099-222-6541

開設者 医療法人 玉水会

代表者 理事長 永友 知澄

管理者 院長 小瀬戸 一平

【病床数】 一般病床 71床

(急性期一般病床 26床)

(地域包括ケア病床 18床)

(回復期リハ病床 27床)



# 病院の概要

## 2.病院の沿革

明治25年	中江佐八郎が玉水堂を開設
明治36年	サナトリウム海浜院設立
昭和24年1月	中江医院開設 院長：中江好孝
昭和33年10月	中江病院開設 院長：中江好孝, 35床
昭和33年12月	医療法人玉水会設立
昭和50年4月	一般病床40床, 結核病床10床
昭和52年8月	第1期増改築
昭和56年2月	一般病床78床
昭和57年7月	第2期増改築
昭和57年9月	一般病床108床
昭和58年4月	一般病床96床
昭和61年5月	永友知澄 病院長 就任
平成2年12月	診療体制の充実 内科・循環器内科・消化器内科・神経内科・理学診療科
平成3年2月	玉水会病院に改称
平成3年2月	第3期増改築
平成3年3月	老人保健施設 スイートケアなかよし (50床) 開設 通所リハビリテーション (20人) 開設
平成3年4月	一般病床71床 (老人保健施設スイートケアなかよし50床開設による減床)
平成8年9月	いしき訪問看護ステーション開設 (医療法人玉水会)
平成11年9月	一般病床48床, 療養病床23床
平成15年5月	診療科目に心療内科を追加
平成18年4月	13対1入院基本料48床
平成18年9月	10対1入院基本料40床 亜急性入院医療管理料8床
平成21年5月	回復期リハビリテーション病棟 2 23床
平成22年1月	10対1入院基本料38床 亜急性入院医療管理料10床
平成26年10月	在宅療養支援病院 一般病床71床 (療養病床の転換) 10対1入院基本料26床 地域包括ケア入院医療管理料 1 18床 回復期リハビリテーション病棟 2 27床
平成28年6月	回復期リハビリテーション病棟 1 27床
平成30年10月	急性期一般入院料 5 26床
令和4年4月	小瀬戸 一平 病院長 就任
令和4年8月	急性期一般入院料4 26床





# 病院の概要

## 3.入院基本料等実施状況

(医療保険) 太字は令和4年度から開始、取消線は取り下げ

保険医療機関コード 01, 1115, 7

区分	入院基本料, 加算等	算定開始年月日
基本診療料	急性期一般入院基本料5 (令和4年より基本料4)	—26床—
	<b>急性期一般入院基本料4</b>	<b>26床</b>
	地域包括ケア入院医療管理料1 (看護職員配置加算・看護補助体制充実加算)	18床
	回復期リハビリテーション病棟入院料1 (体制強化加算2)	27床
	入退院支援加算1 (総合機能評価加算)	
	診療録管理体制加算2	
	データ提出加算 (1及び3)	
	重傷者等療養環境特別加算	
	<b>感染対策向上加算3</b>	
	医療安全対策加算2 (医療安全対策地域連携加算2)	
	機能強化加算	
	後発医薬品使用体制加算1	
	病棟薬剤業務実施加算1	
	入院時食事療養 (I) ・入院時生活療養 (I)	
	せん妄ハイリスク患者ケア加算	
	認知症ケア加算3	
特掲診療料	脳血管疾患リハビリテーションII (廃用症候群リハビリテーション料II)	平成24年 4月 1日
	運動器リハビリテーションI	平成22年 4月 1日
	呼吸器リハビリテーションI	平成20年 10月 1日
	がん患者リハビリテーション料	令和3年 9月 1日
	集団コミュニケーション療法料	平成20年 4月 1日
	<b>二次性骨折予防継続管理料2</b>	<b>令和4年 5月 1日</b>
	<b>二次性骨折予防継続管理料3</b>	<b>令和4年 5月 1日</b>
	地域包括診療料1	平成30年 6月 1日
	在宅療養支援病院2	平成24年 4月 1日
	在宅時医学総合管理料及び施設入居時総合管理料	平成30年 5月 1日
	薬剤管理指導料	平成11年 4月 1日
	がん性疼痛緩和指導管理料	平成28年 7月 1日
	がん治療連携指導料	平成23年 12月 1日
	ニコチン依存症管理料	平成18年 10月 1日
	CT撮影及びMRI撮影 (4列以上16列未満のマルチスライスCT)	平成24年 4月 1日
	酸素単価	令和4年 4月 1日
胃瘻造設術 (令和5年2月1日取り下げ)	平成27年 4月 1日	

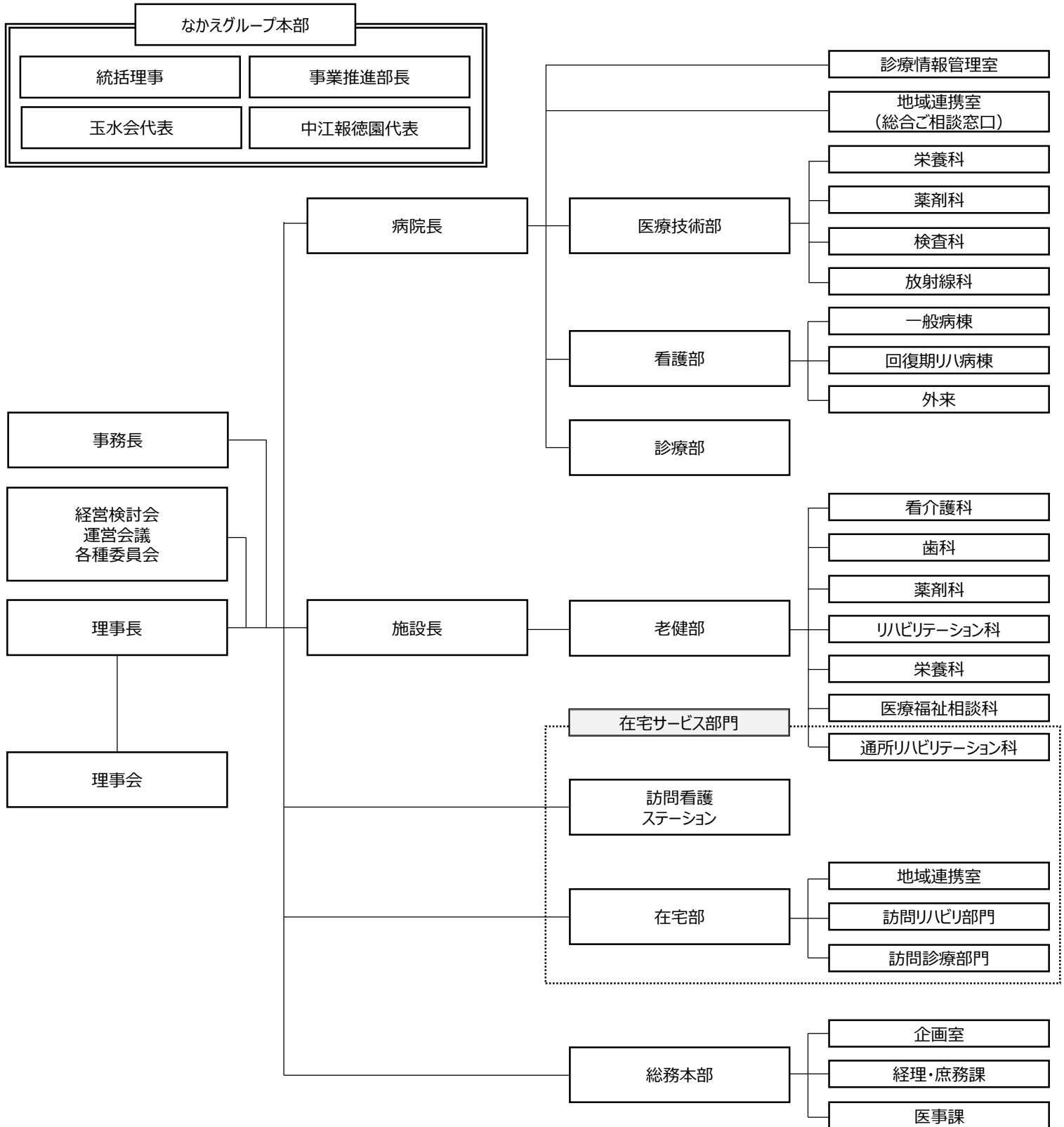
### (指定医療機関等)

特定疾患治療研究事業委託医療機関	生活保護法指定医療機関
原子爆弾被害者一般疾病医療取扱医療機関	指定自立支援医療機関 (精神通院)
身体障害者福祉法指定医	結核健診医療機関
難病の患者に対する医療等に関する法律第14条第1項の規定に基づく指定医療機関	
財団法人 日本医療機能評価機構 認定	認知症サポート医



# 病院の概要

## 4. 組織図







# 病院の概要

## 5.各種委員会

### 【法人全体委員会】

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ①医療安全管理委員会        | ⑭サービス向上対策委員会      |
| ②感染対策委員会          | ⑮教育委員会            |
| ③褥瘡対策委員会          | ⑯災害対策委員会          |
| ④診療記録管理とコーディング委員会 | ⑰倫理委員会            |
| ⑤個人情報保護推進委員会      | ⑱購買品・業者選定委員会      |
| ⑥医療ガス安全管理委員会      | ⑲輸血療法委員会          |
| ⑨クリニカルパス委員会       | (特) 禁煙サポート委員会     |
| ⑩栄養サポートチーム        | (特) 糖尿病透析予防診療チーム  |
| ⑪診療報酬検討会          | (特) 勤務医負担軽減検討会議   |
| ⑫医療福祉連携調整会        | (特) 業務調整プロジェクトチーム |
| ⑬栄養食事サービス会議       |                   |

### 【各部署内委員会】

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| ・診療部会（診療部）     | ・責任者会議（老健）        |
| ・看護連絡会（看護部）    | ・老健会議（老健）         |
| 〈教育委員会〉        | ・感染対策委員会（老健）      |
| 〈業務検討委員会〉      | ・リスクマネジメント委員会(老健) |
| ・2階病棟会（看護部）    | ・身体拘束廃止委員会（老健）    |
| ・3階病棟会（看護部）    | ・訪問看護ST会議（訪問看護）   |
| ・外来ナース会（看護部）   | ・カンファレンス(訪問看護)    |
| ・感染対策委員会（看護部）  | ・在宅部会（在宅サービス部門）   |
| ・医療技術部会（医療技術部） | ・医事ミーティング（医事課）    |
| ・薬剤科会（医療技術部）   |                   |
| ・ミーティング（老健）    |                   |



## 1. 私たちの使命（理念）

# 知 恩 報 徳

ち おん ほう とく

～ 世の中の恩を知り、全ての事柄に感謝の気持ちを持って接する ～  
ご利用者様の健康を守り続け地域社会に貢献すること  
これが医療法人玉水会の原点です

## 2. 私たちの目指すもの（基本方針）

### 1. 安全・安心・健康

「ご利用者様」との信頼関係を築き、法令及び職業倫理を遵守し、安全・安心・健康を守るために科学的で適正な医療・介護を提供します。

### 2. 地域包括ケアシステムの推進

地域社会との連携協力をはかり、地域包括ケアシステムの実現を目指します。

### 3. 働きやすい職場と研修の充実

職員が相互協力し働きやすい職場環境をつくり、充実した研修事業で人材育成を推進します

### 4. 効率的な経営

職員各自が自覚をもって健全な経営に協力し、効率的で合理的な経営を行います。

## 3. 私たちの役割（活動方針）

玉水会病院



1. 社会復帰への適切な診療・ケア・リハビリの推進
2. 医療連携による地域社会に開かれた医療体制
3. わかりやすい説明で納得のいく医療の提供（パートナーシップ）
4. 疾病の予防と健康の維持増進をサポート

老人保健施設  
スイートケアなかよし



1. ご利用者様の意思及び希望の尊重
2. 生き活きた日常生活を営めるための支援
3. 在宅復帰を目指した介護サービスの提供
4. 地域連携による在宅復帰後のサポート

いしき訪問看護  
ステーション



1. 予防的支援から看取りまでの専門的な援助
2. 24時間対応体制による緊急時の支援
3. 他職種と連携協力し、利用者様に必要なサービスの提供を行う



# 理念・計画

## 4.令和4年度 事業計画

<b>理念</b>	知恩報徳（世の中の恩を知り、全ての事柄に感謝の気持ちを持って接する）ご利用者様の健康を守り続け地域社会に貢献する事、これが医療法人玉水会の原点です			
<b>基本方針</b>	I 安全・安心・健康	II 地域包括ケアシステムの推進	III 働きやすい職場と研修の充実	IV 効率的な経営
<b>中長期目標</b>	①サービスの充実・強化	①連携・協働を意識した組織づくり	③ICTを用いた業務の効率化の推進	④健全な財務規律の確立
	②法令・社会的ルールの遵守（コンプライアンス）	②グループ内共同事業の推進・連携強化	④職員の専門知識の習得・技術向上を目指す	②トータル的な人材マネジメントシステムの構築

<b>法人年度目標</b>	『小さな取組み、PDCAサイクル みんなですればおおきな成果』
---------------	---------------------------------

視点	中長期計画	目的・課題	重要成功要因	業績目標	行動計画（アクションプラン）	責任者（取りまとめ）
財務の視点	IV-① II-①	・離職者を減らし採用コストを低減する	・離職率の低減 ・新卒者の採用 ・紹介手数料の削減	・離職率10%以下（令和3年度予測14.8%） ・新卒採用 4名 ・無料及び低コスト紹介の利用	・積極的な現場介入及びヒアリングを実施する ・学校訪問	総務部長・看護部長・医療技術部長・老健科長 総務部長
	II-①	・利用者の増加	・利用者の獲得 ・利用者流出防止	・部署長の経営参画	・部署長へのヒアリング実施（R4.6月まで）	事務長・各部署長
	I-① II-①	・在宅サービスの展開	・利用者の増加	・訪問診療 月130名 ・訪問リハ 月40名 ・訪問看護 月70名 ・訪問栄養指導 月10名	・外来患者の取り込み ・連携調整会の強化	在宅部（長）
顧客の視点	II-①	・法人知名度向上のための広報活動を行う	・広報活動の確認	・広報誌年3回、年報年1回 ・ホームページ 月1回更新	・広報誌（季刊誌）の発行、近隣施設への案内 ・ホームページの見直し	サービス向上対策委員会 企画室
	I-① III-②	・病院機能評価の認定更新	・病院機能評価の更新（R5.1）	・更新受審の準備	・プロジェクトチームの立上げ	事務長
	I-①② II-②	・利用者への環境の整備を行う	・施設設備の検討	・医療機器の検討	・必要な設備機器の洗い出し	各部署長 企画室
			・病院間連携の推進	・地域連携室の確立	・社会福祉士 2名 ・その他職員 2名	総務部長
業務プロセスの視点	III-① IV-①	・補助金を活用した業務効率アップの推進	・顔認証カードリーダーシステムの導入	・顔認証カードリーダー運用開始 ・機器設置、マイナンバーカードの保険証利用推進	・加算算定	医事課 企画室
	I-②	・安全なサービスを提供する	・虐待、拘束、ハラスメント対策	・マニュアルの見直し	・研修会の実施	・医療安全管理者
人材と変革の視点	III-②	・各部署の組織体制強化	・中間管理者の育成	・各部署管理者のヒアリング実施	・次世代中間管理職の選定	事務長 総務部長
	II-①	・地域における公益的取組みを推進する	・地域への感染症対策の広報	・感染対策パンフレットの作成	・外来での配布等	感染対策委員会 企画室
	I-①	・災害への対策を行う	・BCPの見直し	・防災シミュレーションの策定 ・感染対策シミュレーションの策定	・研修の実施	各部署長 企画室



## 5.実績

目標	実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・離職率10%以下</li> <li>・新卒採用4名</li> <li>・無料及び低コスト紹介の活用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離職率実績10.9% ※前年度14.8%から大幅改善</li> <li>・新卒採用実績 1人 看護職23名新規採用でき、戦力は強化</li> <li>・紹介手数料 削減</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・部署長の経営参画</li> </ul>	<p>自院の幹部職は「経営は他人ごとではなく自分ごと」という経営者視点を持っている 地域における支持を高めるための幹部職の「志事（しごと）」に期待</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問診療 月130名</li> <li>・訪問看護 月70名</li> <li>・訪問リハ 月70名</li> <li>・訪問栄養指導 月10名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問診療 月106.7名（82.1%）</li> <li>・訪問看護 月51.7名（73.9%）</li> <li>・訪問リハ 月28.9名（72.2%）</li> <li>・訪問栄養指導 月0名</li> </ul> <p>※実績は2022年4月～2023年1月上記期間にて調査</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌 年3回、年報 年1回発行</li> <li>・ホームページ 月1回更新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌発行実績3回、年報発行実績1回</li> <li>・新ホームページ、2023年2月8日に公開</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・更新受審の準備</li> </ul>	<p>（第1～3領域）部長及び（第4領域）事務長のリーダーシップをもとに、更新に向けて取り組んだ</p> <p>※結果は新年度となるため、KPIは取り組み態度とした</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機器の検討</li> <li>・地域連携室の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心静脈カテーテル（PICC）</li> <li>・ポータブル・エコー</li> <li>・Free style リブレ</li> <li>・オンライン資格確認システム</li> <li>・コロナ・インフル検査キットの備え等を導入</li> </ul> <p>・地域連携室の確立について社会福祉士を2名採用、看護師を他部署より1名異動し、戦力の再活性化を図った</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔認証カードリーダー運用開始</li> <li>・機器設置、マイナンバーカードの保険証利用推進</li> </ul>	<p>当該システムを2023年2月1日より運用開始 ホームページにも情報を公開</p>



## 5.実績

目標	実績：評価
・マニュアルの見直し	本件で事故発生は無し、マニュアル見直しは進行中
・各部署管理者のヒアリング実施	各部署管理者とのヒアリングを年間を通じ実施 新年度もフラットで良好な職場環境を醸成していく
・感染対策パンフレットの作成	進行中、次年度に作成予定
・防災シミュレーションの策定 ・感染対策シミュレーションの策定	進行中、次年度より専任チームを立ち上げ予定



# 理念・計画

## 6.令和4年度 法人目標

小さな取組み、PDCAサイクル  
みんなですれば大きな成果

## 7.部署目標

部署		目標
診療部		<p>1.臨床倫理の検討 ⇒ 日常診療における倫理的課題を病棟カンファレンスもしくは診療部会で月1例以上検討</p> <p>2.インフォームド・コンセントの充実 ⇒ インフォームド・コンセントの詳細マニュアル見直し（手順・ルールなど）：R4年9月末までに</p> <p>3.診療の質の向上に向けた活動 ⇒ ①月1回の症例検討 ②令和4年9月までに</p> <p>4.病院の機能の明文化に取り組む ⇒ 令和4年9月までに明文化する</p> <p>5.自院のPRに取り組む ⇒ 臨床指標の選択、自院の疾病分類や手術統計等を把握する</p> <p>6.多職との連携を密にし情報の共有を図る ⇒ 週1回の病棟カンファレンス、年4回の院内研修へ参加する</p> <p>7.教育・研修の充実 ⇒ 月4回以上の学術講演会への参加、年2回以上の医学雑誌等への寄稿</p> <p>8.病床利用率の向上による入院収入のアップ ⇒ 毎月の病床利用率85%以上を目指す</p> <p>9.院内感染予防の徹底による経営悪化の回避 ⇒ 院内感染ゼロを目指す</p>
医療技術部	検査科	<p>1.高精度な迅速な検査結果報告 ⇒ 精度管理の実施</p> <p>2.医療機器の保守管理 ⇒ 日々の点検とメーカー点検(年1～2回) ・末血機器 買い替え時期の検討(試薬製造中止のため)</p> <p>3.医療事故防止への取り組み ⇒ 結果誤報告 0 ヒヤリハット1件/月</p> <p>4.積極的な研修参加 ⇒ 院外年1回以上 院内は全参加</p> <p>5.非常勤職員の配置 ⇒ 職員健診時、また検査数、生理検査室が使えない等を考慮し非常勤技師の勤務調整を行う</p> <p>6.試薬管理の徹底 ⇒ 廃棄試薬 0</p> <p>7.外注機関との連携 ⇒ 情報収集</p>
	放射線科	<p>1.正確な画像の提供 ⇒ CT、一般撮影装置の定期的な精度管理</p> <p>2.医療従事者に対する放射線被ばく防護研修実施 ⇒ 放射線防護について正確な理解</p> <p>3.CT、一般撮影装置の日常点検の実施及び記録 ⇒ 装置の故障に繋がる原因を早期に発見</p> <p>4.CTやポータブル撮影時等における工夫 ⇒ CTやポータブル撮影等での患者様の背中、腰などの痛み軽減を行う</p> <p>5.他院紹介用のCDの正確で安定した作成 ⇒ 紹介用CD誤った作成・・・目標0件</p> <p>6.2名の技師で業務による情報共有 ⇒ 病院の放射線業務に支障が出ないように勤務する</p> <p>7.放射線機器の更新 ⇒ CT装置（9年前設置）は4列で検査が多い時にはなくなったときには待ち時間が発生、16列くらいのCT装置に更新したい</p>





## 7. 部署目標

部署		目標
医療技術部	薬剤科	<p><b>1.業務手順の見直し</b>            ①実際の業務と乖離していないか ⇒ ①前年度未完の継続にて12月末までの見直し            ②機能評価受審項目内容に適合した手順か ⇒ ②機能評価受審項目のチェックを上半期で行う</p> <p><b>2.ヒヤリハット報告件数の増加</b> ⇒ 2件/月</p> <p><b>3.薬剤調整加算、2剤逡減加算の取組み継続</b> ⇒ 薬剤調整加算：24件/年            2剤逡減加算の取組み継続：12件/年</p> <p><b>4.薬剤管理サマリーの取組み継続</b> ⇒ 転院、退院時に必要と思われる症例：60件/年</p> <p><b>5.転院、退院の状況を見据えた服薬指導</b> ⇒ 薬剤管理指導</p> <p><b>6.退院後の継続的な薬学的管理指導の支援</b> ⇒ 退院時薬剤情報管理指導料、            退院時薬剤情報連携加算の取組み（お薬手帳の充実）</p> <p><b>7.調剤支援システムの更新</b> ⇒ 6月末までの更新</p> <p><b>8.勤務体制の多様性の継続</b> ⇒ 個々人の背景、状況に応じた勤務体制について病院運営部に相談</p> <p><b>9.We b研修会、学会参加の継続</b> ⇒ 県病院薬剤師会等の研修会等の把握と情報提供</p> <p><b>10.後発医薬品使用体制加算Ⅰ（後発医薬品の割合：90%以上、カットオフ値50%以上）の継続、維持</b> ⇒ 新発売となった後発医薬品の3ヶ月以内の選定</p> <p><b>11.看護必要度の薬剤3種の項への協力</b> ⇒ 院内採用薬の該当品目チェックと情報提供を5月連休明けまで</p> <p><b>12.薬剤管理指導件数確保</b> ⇒ 360件/年</p>
	栄養科	<p><b>1.感染対策</b> ⇒ 通年 1回/月</p> <p><b>2.入院時栄養評価の質の向上</b> ⇒ 通年</p> <p><b>3.災害対策</b> ⇒ 災害時調理シミュレーションの実施 1回/年</p> <p><b>4.情報共有により、変わらない栄養ケアの提供を実現する</b> ⇒ 栄養情報提供書 3件/月</p> <p><b>5.訪問栄養食事指導体制の安定化</b> ⇒ 実施件数 2件/月</p> <p><b>6.栄養管理技術の向上をはかる</b> ⇒ 研修参加 4回/年</p> <p><b>7.有給休暇を計画的に取得する</b> ⇒ 有給休暇取得 5日/年</p> <p><b>8.栄養食事指導対象患者を早期に把握・介入を行う</b> ⇒ 栄養食事指導件数 25件/月</p>
	リハビリテーション科	<p><b>1.リスクを共有できる体制を整備する</b> ⇒ 通年</p> <p><b>2.感染対策の継続</b> ⇒ 上半期内</p> <p><b>3.スタッフの心身の不調に速やかに対応する</b> ⇒ 通年</p> <p><b>4.訪問リハの体制整備</b> ⇒ 訪問件数前年比増</p> <p><b>5.グループ関連施設への入院時、退院前訪問を行い、相互に顔の見える連携を具体化する</b>            ⇒ コロナと状況等を鑑み上半期に先ず1件</p> <p><b>6.退院前訪問を行った事例の退院後訪問を行う</b> ⇒ コロナと状況等を鑑み上半期に先ず1件</p> <p><b>7.科内組織に則した役割、業務分掌を構築する</b> ⇒ 上半期までに</p> <p><b>8.有給休暇を計画的に取得する</b> ⇒ 通年</p> <p><b>9.認定資格取得を後押しする</b> ⇒ 通年</p> <p><b>10.欠員を補充する</b> ⇒ 実施単位一昨年度同月比100%、前年度同月比120%</p> <p><b>11.心大血管リハⅠ、脳血管リハⅠの体制</b> ⇒ 通年</p> <p><b>12.電子カルテ運用の見直し</b> ⇒ 通年</p>



# 理念・計画

## 7. 部署目標

	部署	目標
看護部	看護部	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.医療事故防止に努める ⇒ インシデント報告の提出促進、重大報告の件数の減少（半数以下）</li> <li>2.感染管理の徹底 ⇒ コロナ院内発生を0件</li> <li>3.患者・家族のニーズに合わせた「退院のゴール設定」を行い退院支援を多職種で協働して行う ⇒ 退院支援カンファレンス開催（100%）</li> <li>4.業務改善に取り組む ⇒ 時間外業務の分析と超過勤務減少に向けての対策の実施</li> <li>5.人材育成（マンパワーの充足と人材育成）⇒ 院外研修に積極的に参加し看護の質向上、コロナ禍での院内研修体制の見直し、看護補助者研修の充実</li> <li>6.病院機能評価の再準備を通じ看護の質向上 ⇒ 職員各々が役割機能を発揮して受審参加</li> <li>7.適切な病床管理、物品管理 ⇒ データ管理及び情報共有、物品台帳の整理、5 s 活動</li> <li>8.看護必要度や診療報酬改定に理解を深めマネジメント ⇒ 施設基準の獲得、汎用の取り漏れ防止</li> </ol>
	看護部（外来）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.外来サービスの充実・強化 ⇒ 待ち時間・接遇に関するCSを約80%減。</li> <li>2.外来における安全な環境の提供 ⇒ インシデント件数減少（転倒・転落・注射・検査）</li> <li>3.感染対策の徹底 ⇒ ラビジェル個人使用量を勤務時間に応じ設定 8H：22mL/日 6H：16mL/日 4H：11m/日L</li> <li>4.訪問診療の充実 ⇒ 訪問診療導入患者、退院前病棟訪問100% 新規開始・緊急往診 月1件以上</li> <li>5.外来看護師としての専門知識の習得、技術向上 ⇒ 月1回の学習会の開催 外来業務手順またはマニュアル見直し2事例以上</li> <li>6.院内外の研修会参加 ⇒ 院外：1人1回以上参加</li> <li>7.外来会議の開催 ⇒ 毎月開催</li> <li>8.汎用漏れの減少 ⇒ 処置に関する汎用100%。</li> </ol>
	看護部（2階病棟）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.安全な療養環境の提供 ⇒ 転倒転落が昨年度より70%減少できる、注入中のチューブ抜去を起こさない</li> <li>2.安心できる療養環境の提供 ⇒ 抑制解除に向けたカンファレンスの実施（100%）</li> <li>3.感染対策の徹底 ⇒ 擦式消毒液の使用量を増加させる</li> <li>4.個別性のある退院支援を行う ⇒ 看護師の退院支援カンファレンスの実施（100%） リハビリテーション科や相談員と密な情報交換 家族へ情報提供、入院中月1回以上（100%）</li> <li>5.スタッフの能力向上をはかる ⇒ 伝達意欲を持って院外研修に参加できる</li> <li>6.在宅復帰への支援 ⇒ 在宅復帰率を70%以上を維持する</li> </ol>
	看護部（3階病棟）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.医療事故防止 ⇒ アクシデント件数2件以下</li> <li>2.適切な物品管理を行い業務の効率化を図る ⇒ チェックリスト3つの作成と定期的な点検（80%）</li> <li>3.感染対策の徹底 ⇒ 擦拭消毒剤の使用量前年度比10%増</li> <li>4.適切な退院支援 ⇒ 受持ち看護師主体のサマリー記載80%以上</li> <li>5.患者個々に添った退院支援が出来る ⇒ タブレット利用による患者家族の思いに寄り添う援助（年間10例）</li> <li>6.ワークライフバランス及び離職防止 ⇒ 面談の実施（80%） 年休取得（一人5日以上）の促進（100%）</li> <li>7.専門知識の習得と技術向上 ⇒ 年5回以上の勉強会実施</li> <li>8.院外研修へのリモート参加と職員のスキルアップを図る ⇒ 一人年1回以上研修参加</li> <li>9.看護研究への取り組み ⇒ 院内の取り組み報告</li> <li>10.適切な病床管理 ⇒ 施設基準の獲得</li> <li>11.看護補助者体制の整備促進 ⇒ 看護管理者研修への参加（2名/年）、研修実施</li> <li>12.病院機能評価受審 ⇒ 更新</li> </ol>



## 7. 部署目標

部署		目標
老 健 部	入所	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 感染対策の継続 ⇒ 院内感染ゼロ</li> <li>2. 災害対策の充実 ⇒ 災害対策訓練実施年4回以上</li> <li>3. 地域への広報活動 ⇒ ふれあい新聞 毎月発行、ホームページの見直し 年4回以上</li> <li>4. 組織体制・連携の強化 ⇒ 業務検討委員会 月1回、主任会議 月1回</li> <li>5. 外部研修への参加 ⇒ 1人1回/以上参加（リモート研修可）</li> <li>6. 稼働率・平均利用者数増 ⇒ ベッド稼働率95%以上（前年度：91.2%ショート込） 平均利用者数 47.5人以上（前年度45.56人）</li> <li>7. 超強化型の継続 ⇒ 在宅療養支援等指標（ポイント）70点以上</li> </ol>
	通所	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 通所リハ利用者様の体調悪化や転倒を予防する ⇒ 利用中止者を前年度以下にする</li> <li>2. 感染症対策の強化 ⇒ 事業所内での新型コロナウイルス発生ゼロ</li> <li>3. 災害対策の強化 ⇒ アクションプランの実施完了にて100%</li> <li>4. 地域での知名度向上 ⇒ 事業所の案内資料作成</li> <li>5. 地域活動へ参加する ⇒ 地域活動に関するこの話し合い実施</li> <li>6. 部署職員全員で業務分担が行える ⇒ 利用開始までの業務を全職員が理解し、実際に行える</li> <li>7. ICTの活用、記録類の電子化 ⇒ 寿ソフトの活用 タブレット、スマホの導入</li> <li>8. 外部（地域、居宅など）へ通所リハのあり方や仕組みを知って頂く ⇒ 問い合わせ数、新規利用者獲得数前年度以上</li> <li>9. 利用者数の安定 ⇒ 稼働率85%以上</li> </ol>
在宅部		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 在宅支援病院としての役割遂行 ⇒ 在宅医検討会、木四会等定例会参加</li> <li>2. 円滑な在宅療養移行に向けての退院支援 ⇒ 在宅部会運営、管理 在宅患者に関する情報共有及び情報交換</li> <li>3. 在宅療養支援に必要な知識・技術の向上 ⇒ 在宅医会 事例検討会発表に向けての症例検討、ケーススタディの実施</li> <li>4. 診療報酬等の基準の遵守 ⇒ データ管理と情報共有</li> <li>5. 訪問件数の増加を目指す ⇒ 訪問診察 月120件をクリアする、訪問リハ 月140件</li> </ol>
訪問看護 ステーション		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 感染対策の継続 ⇒ 利用者サービス中断0</li> <li>2. 災害対策 ⇒ BCPの策定</li> <li>3. 自事業所の広報 ⇒ HP更新、関係機関へ広報活動</li> <li>4. シームレスな在宅支援、多職種連携 ⇒ 在宅部会、病棟カンファレンスへの参加</li> <li>5. 外部研修への参加を推進し職員のスキルアップを図る ⇒ Web研修等を含め1人2回以上の参加</li> <li>6. 人材育成 ⇒ 各職員が持てる能力を發揮しながら協力し計画、実行、評価できる人材育成 PDCA：毎月交互に進捗状況報告</li> <li>7. 新規利用者の獲得、訪問件数の増加 ⇒ 利用者の増加（月現在50件→月70件へ） 医療訪問利用者（月7件→10件へ） 退院後特別指示の増加（月1件） 退院時共同指導算定の増加（年間6件）</li> <li>8. ICTの活用 ⇒ ICTによる情報共有（スマートフォン I P a d 等への移行）</li> </ol>



# 理念・計画

## 7. 部署目標

部署	目標
地域連携室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者様、ご家族様との信頼関係の構築 ⇒ 入院時面談実施率100%、IC同席100%</li> <li>2. 地域連携の強化を図る ⇒ SWとの連携・情報共有、CMとの連携・調整</li> <li>3. 業務改善に取り組む ⇒ 時間外業務内容の把握と時間外業務減少、業務分担の明確化</li> <li>4. 人材育成 ⇒ 現任教育の充実 ①相談員としての教育計画の検討・立案 ②院外研修参加（年1回以上） 部署内学習会・退院支援困難事例検討を毎月開催</li> <li>5. 病院機能評価再審査に向け、連携室の質の向上 ⇒ 連携室メンバーが機能評価に向けて役割発揮</li> <li>6. 施設基準の維持 ⇒ データ管理と情報共有</li> <li>7. 適切な病床管理 ⇒ 病床状況に応じた入退院支援</li> </ol>
医事課	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者サービスの充実 ⇒ 外来アンケート（1回／年）・待ち時間調査（1回／年）</li> <li>2. 介護トータルシステム「壽」の活用 ⇒ なかよし通所での壽活用（通年）</li> <li>3. 業務効率アップに繋がる提案 ⇒ 1回/2ヶ月</li> <li>4. 研修参加しやすい環境づくり ⇒ 院内研修（100%を目指す）院外研修（1回／年以上）</li> <li>5. 有給取得 ⇒ 6回以上／年</li> <li>6. 保険改定の確認と他部署への情報提供と連携 ⇒ 1回/2ヶ月</li> </ol>
総務部 企画室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新型コロナ対策およびの補助金の積極的な申請 ⇒ 備品・対応の遅れ0件 補助金活用1件以上</li> <li>2. 災害対策の見直し ⇒ 災害対策訓練・感染症研修年2回実施</li> <li>3. 利用者への環境の整備を行う ⇒ 医療機器の検討</li> <li>4. 地域連携室の確立 ⇒ 社会福祉士採用 2名、事務職員（病棟業務兼務）採用 2名</li> <li>5. ICT化の推進 ⇒ スマホ、インカム等ICT導入1件以上</li> <li>6. 令和5年度電子カルテ更新 ⇒ 定期的な話し合い</li> <li>7. 病院機能評価の認定更新 ⇒ 対策会議を毎月開催</li> <li>8. 中間管理者の育成 ⇒ 年2回ヒアリング実施</li> <li>9. 離職率の低減 ⇒ 離職率10%以下（R3年度14.8%）</li> <li>10. 新卒者採用 ⇒ 新卒者採用 令和5年4月4名</li> <li>11. 物品購入価格の見直し ⇒ 物品購入経費削減</li> <li>12. 補助金を活用した業務効率アップの推進 ⇒ 顔認証カードリーダーシステムの導入</li> <li>13. 広報誌とホームページ見直しによる法人知名度向上 ⇒ 広報誌年3回、年報年1回作成 HP更新とページビューによる閲覧数アップ</li> <li>14. 人材紹介手数料の削減 ⇒ 人材紹介会社経由以外採用6名（R3年度3名）</li> </ol>



## 8.職業倫理指針

### 医療法人玉水会倫理指針

医療法人玉水会の職員は、社会の一員として、また医療従事者として誇りを持ち、病院の理念及び基本方針に掲げる使命を達成するため、職員が遵守すべき行動の規範を、倫理指針として定める。

#### 職業倫理

私たち玉水会職員は、

1. すべての患者様・利用者様の人格と尊厳を尊重し、人を大切にする医療・介護サービスの提供を行います。
2. すべての患者様・利用者様に対し公正且つ平等に接し、患者様・利用者様本位の医療・介護サービスの提供を行います。
3. 患者様・利用者様の安全管理に最大の注意を払い、事故発生時は事実を隠すことなく原因を究明し、その再発防止に当たります。
4. 患者様に最良の医療が提供できるように、自己研鑽に励み医療水準の向上に努めます。
5. 社会の一員として、すべての法令・規則を遵守いたします。

#### 臨床倫理

私たち玉水会職員は、

1. 患者様・利用者様の意思を確認し、自己決定権を尊重します。
2. 医療や介護サービスの内容、その他必要な事項について分かり易い言葉で真実のみを丁寧に説明します。
3. 患者様・利用者様に有益な医療・介護サービスを提供するとともに、信頼関係の構築に努めます。
4. 守秘義務と個人情報の保護を徹底します

平成18年07月01日制定  
平成19年04月19日改訂  
平成23年04月01日改訂





### 9.セカンドオピニオンについて

#### セカンド・オピニオンとは

患者様が検査や治療を受けるに当たり、主治医以外の専門的な知識を持った医師に求める意見のことを『セカンド・オピニオン』といいます。

医療に関する専門知識が十分ではない患者様にとっては、主治医から詳しい説明を受けただけですぐに重大な決断ができないことがあり、その場合、他の医師の考えを聞いてみたいと思うのは当然のことです。

複数の専門医に相談して意見を聞くことにより、患者様ご自身が納得できる治療方法を選択できるようにするために、セカンド・オピニオンを求めることは、尊重されるべき患者様の権利です。

#### 玉水会病院のセカンド・オピニオンに関する方針

治療方法を決定するのは患者様ご自身ですので、当院ではインフォームド・コンセント(十分な説明と同意)および自己決定権の尊重が最も重要なことと考えていますが、さらに、複数の専門医の意見を聞くことにより、患者様がより納得の得られる治療方法をご自身で決定できるよう、セカンド・オピニオンを推奨します。

##### 1. 他 の 医 療 機 関 の 医 師 の 意 見 を ご 希 望 す る 場 合

当院の地域連携室へ『セカンド・オピニオンを受けたい』旨のご連絡をください。地域連携室でセカンド・オピニオン外来施設の情報提供及び患者様が希望する病院への調整し、セカンド・オピニオンの外来を担当する医師が適切に判断できるよう、当院での診療情報提供書や検査・画像などの資料を提供します。

##### 2. 当 院 の 医 師 の 意 見 を ご 希 望 す る 場 合

今かかっている医療機関の患者様が「セカンド・オピニオンを玉水会病院で受けたい」とのご希望につきましては、現在当院でのセカンド・オピニオンは実施しておりません。今後、実施に向けて整備する予定です。

玉水会病院 院長





### 10.患者様の権利

#### 患者様が『守られていること』

#### 患者様に『守っていただきたいこと』

##### ◎ 医療を受ける権利

いつでも人格を尊重した平等かつ最善の医療サービスを受ける権利があります。

##### ◎ 知る権利

病名・診療計画・検査・それらにかかる費用など、納得できるまで十分な情報や説明を受け、ご理解された上で自分の意思で治療を決める権利があります。

##### ◎ 自己決定権

納得できるまで説明を受け、ご理解された上で自分の意思で治療を決める権利があります。と同時に事実はしっかり伝えていただき、決定後の治療の指示は守ってください。

##### ◎ プライバシーの権利

個人の秘密や個人情報 は固く守られています。



## 11. 個人情報保護方針

### 個人情報保護方針

当法人は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。

個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

#### 1. 個人情報の収集・利用・提供

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

#### 2. 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

#### 3. 個人情報の確認・訂正・利用停止

当該本人（患者様）等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上適切に対応します。

#### 4. 個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

#### 5. 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

#### 6. 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。

#### 7. 問い合わせ窓口

個人情報に関するお問い合わせ窓口は下記の通りとします。

個人情報保護相談窓口 地域連携室

平成25年4月1日

医療法人 玉水会



# 診療状況

## 1. 外来患者数

単位：人

項目	種別	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
来院	初診	1,321	1,146	915	1,623	1,639
	再診	18,726	17,584	15,858	19,527	17,698
	計	20,047	18,730	16,773	21,150	19,337
往診	初診	2	1	0	0	1
	再診	64	60	63	37	212
	計	66	61	63	37	213
訪問診療	初診	0	0	0	0	1
	再診	902	921	1,142	1,207	1,290
	計	902	921	1,142	1,207	1,291
検診	初診	29	10	16	18	24
	再診	195	163	165	192	159
	計	224	173	181	210	183
外来合計	初診	1,352	1,157	931	1,641	1,665
	再診	19,887	18,728	17,228	20,963	19,359
	計	21,239	19,885	18,159	22,604	21,024
診療日数		291	291	290	291	293
平均患者数	来院	68.9	64.4	57.8	72.7	65.9
	全体	73.0	68.3	62.6	77.7	71.7



# 診療状況

## 2.入院患者数

単位：人、%

区 分		平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
2 F 回復期	新規	151	159	133	114	130
	延入院数	7,949	7919	7809	7345	7,241
	1日当り	21.7	21.6	21.4	20.1	19.8
	利用率	80.7	80.4	79.0	74.5	86.2
	病床数	27	27	27	27	27
	日数	365	365	366	365	365

区 分		平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
3 F 一般	延入院数	7,930	7843	7358	6574	6,692
	1日当り	21.7	21.4	20.2	18	18.3
	利用率	83.6	82.6	77.3	69.3	70.6
	病床数	26	26	26	26	26
	日数	365	365	366	365	365

区 分		平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
3 F 地域包括	延入院数	6,492	6506	6560	6496	6,147
	1日当り	17.8	17.8	17.9	17.8	16.8
	利用率	98.8	99.0	99.6	98.9	93.6
	病床数	18	18	18	18	18
	日数	365	365	366	365	365

区 分		平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
入院合計	延入院数	22,371	22,268	21,727	20,415	20,080
	1日当り	61.3	61.0	59.4	55.9	55.0
	利用率	86.3	85.9	83.6	78.8	83.4
	病床数	71	71	71	71	71
	日数	365	365	366	365	365



# 診療状況

## 3.疾患別患者数（入院）

2022年4月～2023年3月

大分類	件数	月当たり 件数	割合 (%)
感染症及び寄生虫症（A00-B99）	8	0.66	1.3
新生物（C00-D48）	21	1.75	3.5
血液及び造血器の疾患ならびに免疫機構の障害（D50-D89）	3	0.25	0.5
内分泌、栄養及び代謝疾患（E00-E90）	40	3.33	6.7
精神及び行動の障害（F00-F99）	7	0.58	1.2
神経系の疾患（G00-G99）	15	1.25	2.5
眼及び付属器の疾患（H00-H59）	0	0.00	0.0
耳及び乳様突起の疾患（H60-H95）	5	0.41	0.8
循環器系の疾患【心疾患（I05-I52、I97-I99）】	59	4.91	9.8
循環器系の疾患【脳血管疾患（I60-I69）】	86	7.16	14.3
循環器系の疾患【上記以外の循環器系の疾患（I00-I99）】	36	3.00	6.0
呼吸器系の疾患（J00-J99）	48	4.00	8.0
消化器系の疾患（K00-K93）	63	5.25	10.4
皮膚及び皮下組織の疾患（L00-L99）	7	0.58	1.2
筋骨格系及び結合組織の疾患（M00-M99）	87	7.25	14.5
腎尿路生殖器系の疾患（N00-N99）	26	2.16	4.3
症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの（R00-R99）	0	0.00	0.0
損傷、中毒及びその他の外因の影響（S00-T98）	90	7.5	15.0
合計	601	50.33	100.0



# 診療状況

## 4. 主な疾患別入院日数

小数点以下第1位まで記載

入院時主病	日数	患者数	1人当り入院日数
新生物 (C00-D48)	14日以内	16	15.1日
	30日以内	2	
	60日以内	1	
	90日以内	2	
	120日以内	0	
	120日超	0	

入院時主病	日数	患者数	1人当り入院日数
呼吸器系の疾患 (J00-J99)	14日以内	14	44.4日
	30日以内	11	
	60日以内	14	
	90日以内	6	
	120日以内	3	
	120日超	0	

入院時主病	日数	患者数	1人当り入院日数
内分泌、栄養 及び代謝疾患 (E00-E90)	14日以内	12	27.8日
	30日以内	10	
	60日以内	15	
	90日以内	2	
	120日以内	0	
	120日超	0	

入院時主病	日数	患者数	1人当り入院日数
消化器系の疾患 (K00-K93)	14日以内	50	9.8日
	30日以内	7	
	60日以内	4	
	90日以内	1	
	120日以内	1	
	120日超	0	

入院時主病	日数	患者数	1人当り入院日数
心疾患 (I05-I52、I 97-I99)	14日以内	10	36.1日
	30日以内	22	
	60日以内	14	
	90日以内	11	
	120日以内	2	
	120日超	0	

入院時主病	日数	患者数	1人当り入院日数
筋骨格系及び 結合組織の疾患 (M00-M99)	14日以内	16	45.7日
	30日以内	16	
	60日以内	28	
	90日以内	19	
	120日以内	5	
	120日超	2	

入院時主病	日数	患者数	1人当り入院日数
脳血管疾患 (I60-I69)	14日以内	34	45.8日
	30日以内	11	
	60日以内	13	
	90日以内	11	
	120日以内	6	
	120日超	11	

入院時主病	日数	患者数	1人当り入院日数
全 体	14日以内	219	35.3日
	30日以内	119	
	60日以内	132	
	90日以内	96	
	120日以内	21	
	120日超	17	





# 診療状況

## 5. 平均在院日数

(年度中の全ての患者が対象)

単位：人、%

区 分		平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
2 F 回復期	新規	122	132	96	100	117
	転入	29	22	37	14	13
	転出	21	18	7	13	9
	退院	130	135	124	103	120
	延入院数	7,949	7,176	7,809	7,345	7,241
	平均在院日数	52.6	46.7	59.2	63.9	55.9

区 分		平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
3 F 一般	新規	430	413	433	350	364
	転入	26	23	9	19	14
	転出	213	222	221	178	203
	退院	236	216	221	195	165
	延入院数	7,930	7,138	6,876	6,171	6,099
	平均在院日数	17.5	16.3	15.6	16.6	16.4

区 分		平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
3 F 地域包括	新規	86	71	73	76	109
	転入	208	227	200	188	212
	転出	15	14	9	11	12
	退院	278	284	264	254	308
	延入院数	6,492	6,522	6,560	6,496	6,146
	平均在院日数	22.1	21.9	24.0	24.6	19.2

区 分		平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
入院合計	新規	638	616	602	526	590
	転入	263	274	246	221	239
	転出	249	254	237	202	224
	退院	644	635	609	552	593
	延入院数	22,371	20,836	21,245	20,012	19,486
	平均在院日数	24.9	23.4	25.1	26.7	23.7



# 診療状況

## 6.入院紹介元・退院先等

### 【入院紹介元】

単位：人

区分		平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
医療機関	病院	258	282	226	208	177
	診療所	148	141	168	99	174
老人保健施設		3	1	0	0	2
合計		409	424	394	307	353

### 【退院先等】

単位：人

		急性期病床	地域包括ケア病床	回復期リハ病床	病院総数
自宅		47	178	56	281
なかえグループ	ひまわり園	33	31	8	72
	スイートケアなかよし	11	13	10	34
	知恩	3	6	1	10
	サンひまわり	0	0	3	3
急性期病院		30	20	12	62
療養病院		245	11	15	271
施設等	特別養護老人ホーム	0	3	5	8
	介護老人保健施設	1	0	0	1
	有料老人ホーム等	1	18	14	33
	グループホーム	0	6	1	7
死亡		22	10	3	35
合計		393	296	128	817



# 診療状況

## 7-1.年齢別患者数（外来）

単位：人、歳

区分		0～6歳	7～19歳	20～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合計	平均年齢
4月	男	3	3	106	36	74	260	482	68.2
	女	0	4	87	38	55	531	715	76.9
	計	0	7	193	74	129	791	1,197	73.4
5月	男	0	0	80	39	57	271	447	71.2
	女	0	2	81	33	55	524	695	77.3
	計	0	2	161	72	112	795	1,142	75.0
6月	男	1	6	98	36	61	284	486	69.6
	女	0	2	87	30	56	548	723	77.2
	計	1	8	185	66	117	975	1,209	74.2
7月	男	5	7	124	43	69	319	567	67.6
	女	0	5	142	34	70	594	845	74.8
	計	5	12	266	77	139	913	1,412	71.9
8月	男	0	10	113	49	75	332	579	68.7
	女	0	5	135	34	81	613	868	74.6
	計	0	15	248	83	156	945	1,447	72.3
9月	男	0	4	86	42	58	304	494	70.8
	女	0	0	99	35	63	561	758	77.0
	計	0	4	185	77	121	865	1,252	74.5
10月	男	1	3	93	38	61	313	509	70.6
	女	1	1	86	26	58	542	714	77.6
	計	2	4	179	64	119	855	1,223	74.7
11月	男	0	17	157	47	65	336	622	66.1
	女	1	2	144	40	70	612	869	74.6
	計	1	19	301	87	135	948	1,491	71.1
12月	男	0	6	127	45	76	352	606	68.6
	女	0	2	116	39	89	597	843	75.5
	計	0	8	243	84	165	949	1,449	72.6
1月	男	0	5	102	40	56	316	519	69.8
	女	0	4	97	35	62	546	744	76.2
	計	0	9	199	75	118	862	1,263	73.5
2月	男	0	2	75	31	51	272	431	71.2
	女	0	0	74	27	45	500	646	78.1
	計	0	2	149	58	96	772	1,077	75.3
3月	男	1	6	90	41	55	302	495	70.0
	女	0	1	87	34	65	548	735	77.0
	計	1	7	177	75	120	850	1,230	74.2
年計	男	11	69	1,251	487	758	3,661	6,237	69.3
	女	2	28	1,235	405	769	6,716	9,155	76.4
	計	13	97	2,486	892	1,527	10,377	15,392	73.5



# 診療状況

## 7-2.年齢別患者数（入院）

単位：人、歳

区分		0～6歳	7～19歳	20～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合計	平均年齢
4月	男	0	0	1	1	2	23	27	79.2
	女	0	0	2	0	2	66	70	86.9
	計	0	0	3	1	4	89	97	84.4
5月	男	0	0	0	0	2	27	29	82.6
	女	0	0	3	1	1	65	70	85.4
	計	0	0	3	1	3	92	99	84.6
6月	男	0	0	1	1	5	37	44	79.5
	女	0	0	6	1	1	64	72	83.2
	計	0	0	7	2	6	101	116	81.8
7月	男	0	0	0	2	2	37	41	81.3
	女	0	0	3	3	2	60	68	83.8
	計	0	0	3	5	4	97	107	82.9
8月	男	0	0	0	1	4	29	34	81.1
	女	0	0	1	1	0	62	64	86.1
	計	0	0	1	2	4	91	98	84.4
9月	男	0	0	1	2	2	33	38	79.5
	女	0	0	1	0	1	66	68	86.6
	計	0	0	2	2	3	99	106	84.1
10月	男	0	0	8	0	3	20	31	70.6
	女	0	0	1	1	0	70	72	85.5
	計	0	0	9	1	3	90	103	81.0
11月	男	0	0	2	0	2	34	38	79.2
	女	0	0	2	0	0	69	71	85.1
	計	0	0	4	0	2	103	109	83.1
12月	男	0	0	4	1	2	37	44	79.1
	女	0	0	4	0	1	65	70	83.4
	計	0	0	8	1	3	102	114	81.7
1月	男	0	0	1	1	2	27	31	79.1
	女	0	0	2	0	1	46	49	84.4
	計	0	0	3	1	3	73	80	82.3
2月	男	0	0	0	0	1	35	36	83.0
	女	0	0	1	0	1	57	59	85.1
	計	0	0	1	0	2	92	95	84.3
3月	男	0	0	1	2	2	42	47	80.9
	女	0	0	6	3	0	61	70	81.1
	計	0	0	7	5	2	103	117	81.0
年計	男	0	0	19	11	29	381	440	79.5
	女	0	0	32	10	10	751	803	84.7
	計	0	0	51	21	39	1,132	1,243	82.9



# 診療状況

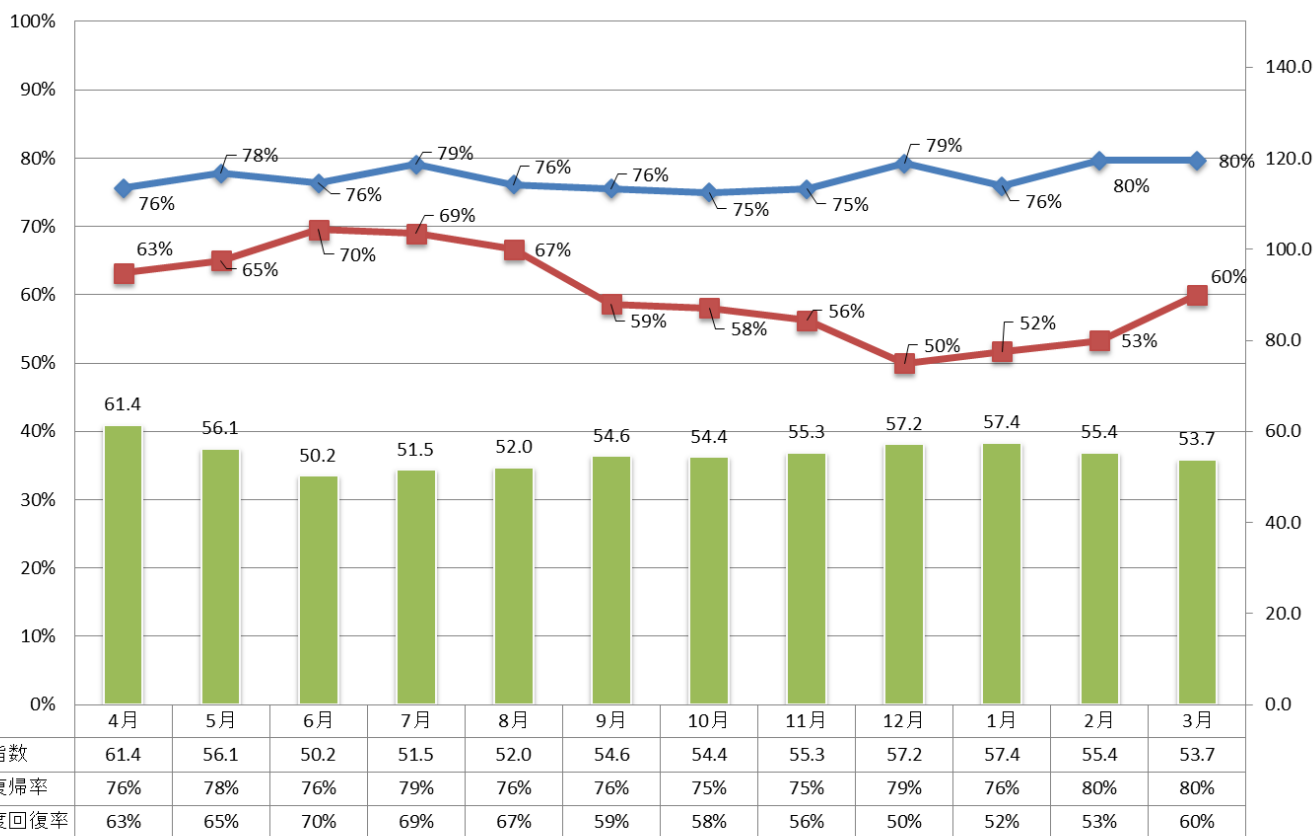
## 8-1.リハビリテーションの実績

リハビリテーション患者数	新患	入院	360人	外来	34人	合計	394人
	再診	入院	121人	外来	47人	合計	168人
総計					526人		

### ・疾患別リハビリテーション算定実績

疾患別リハビリテーション	算定単位数
脳血管等リハビリテーション（廃用以外）	27,116単位
脳血管等リハビリテーション（廃用）	26,086単位
運動器リハビリテーション	32,007単位
呼吸器リハビリテーション	2,427単位
がん患者リハビリテーション	223単位
摂食機能療法	517単位

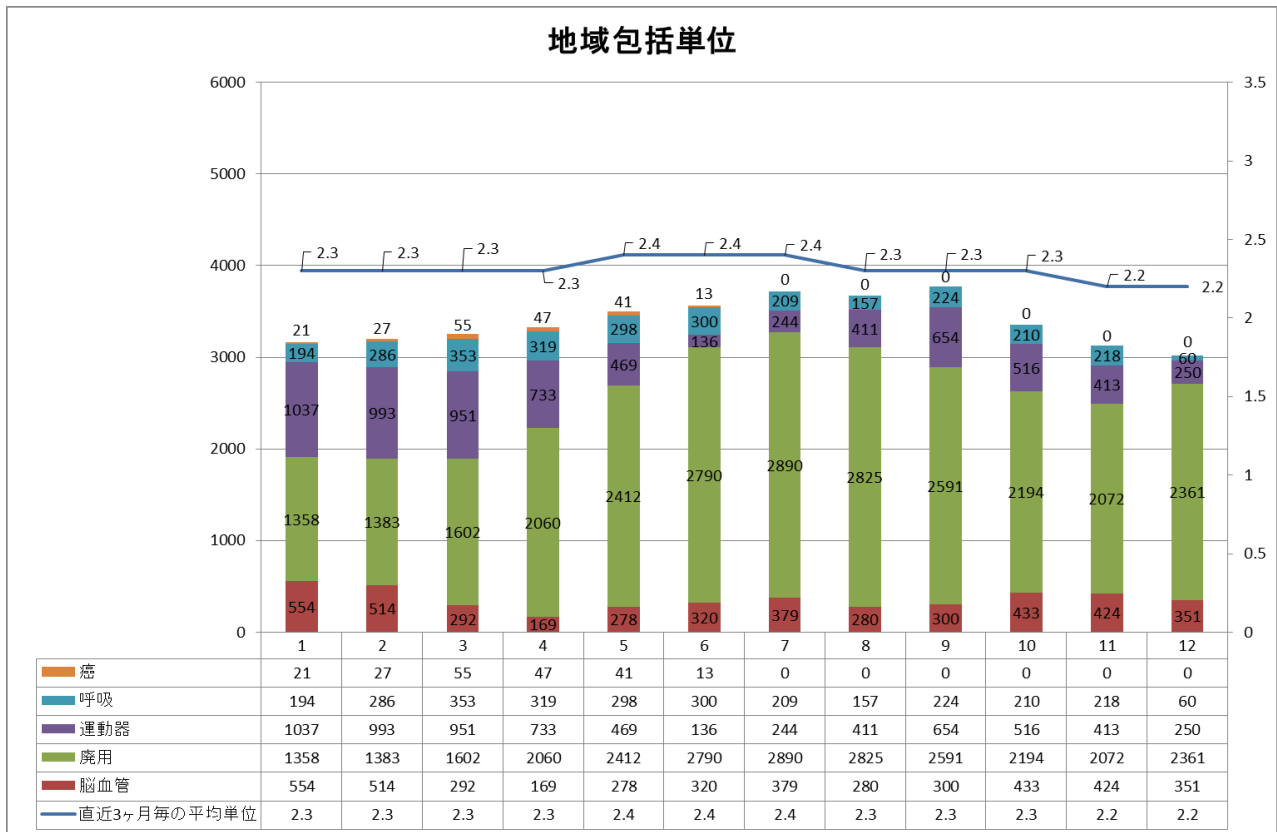
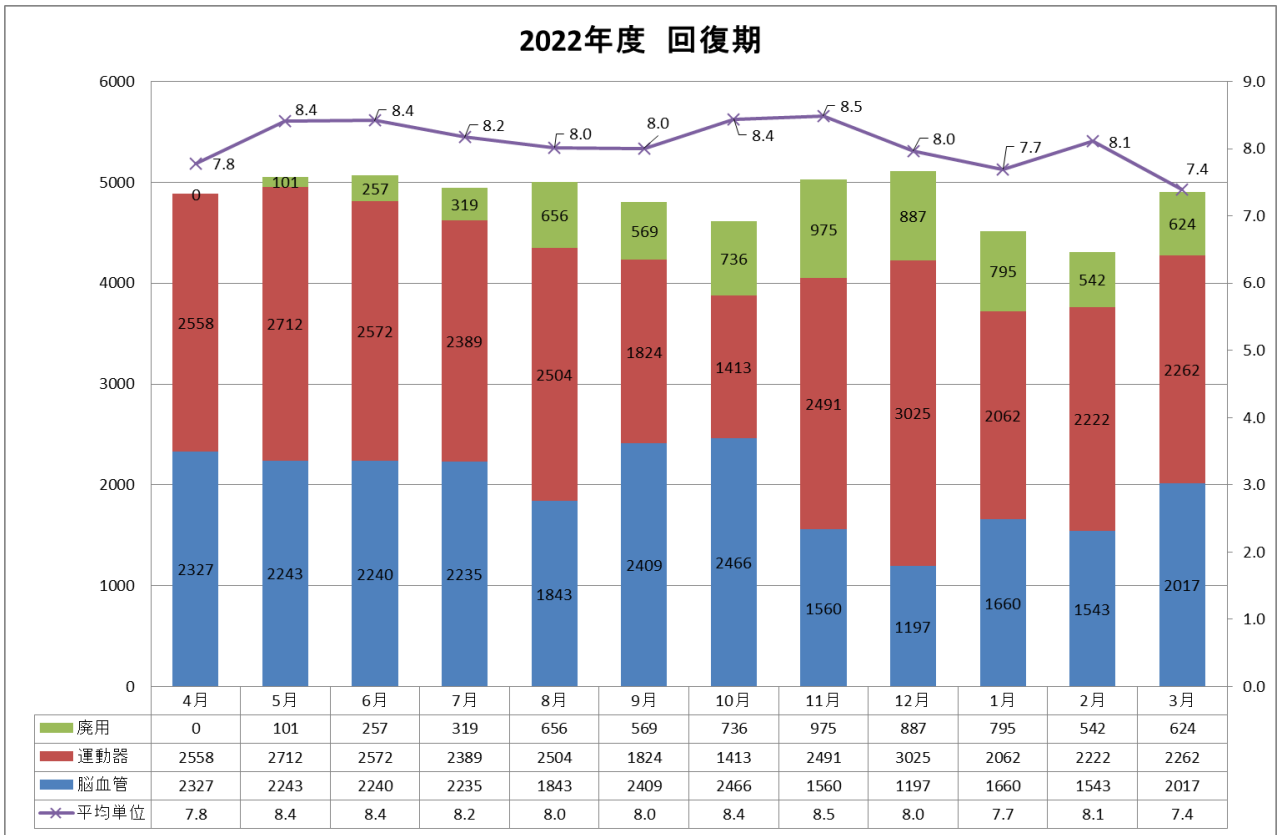
### 在宅復帰率・重症度回復率・実績指数





# 診療状況

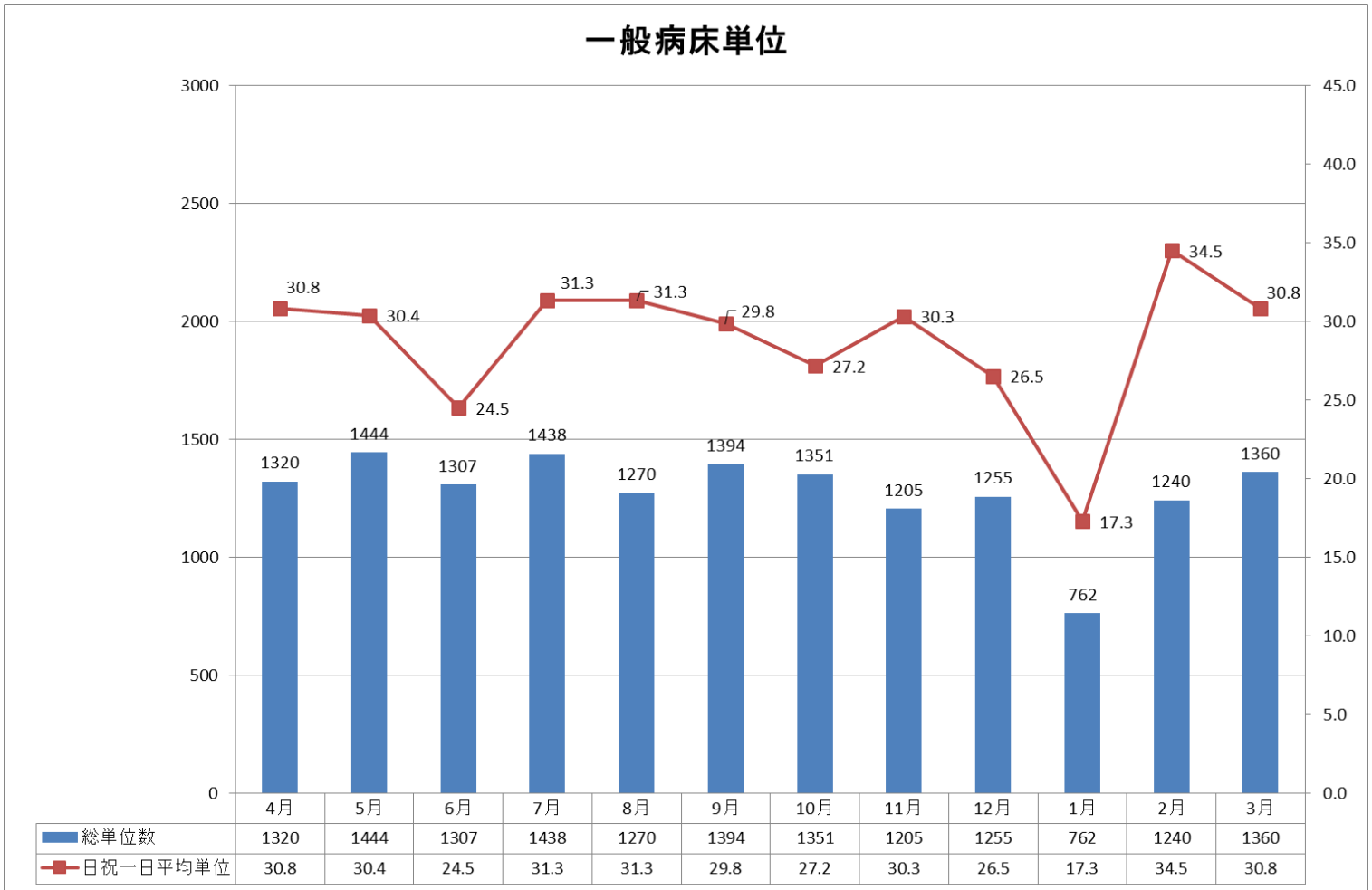
## 8-1.リハビリテーションの実績





# 診療状況

## 8-1.リハビリテーションの実績





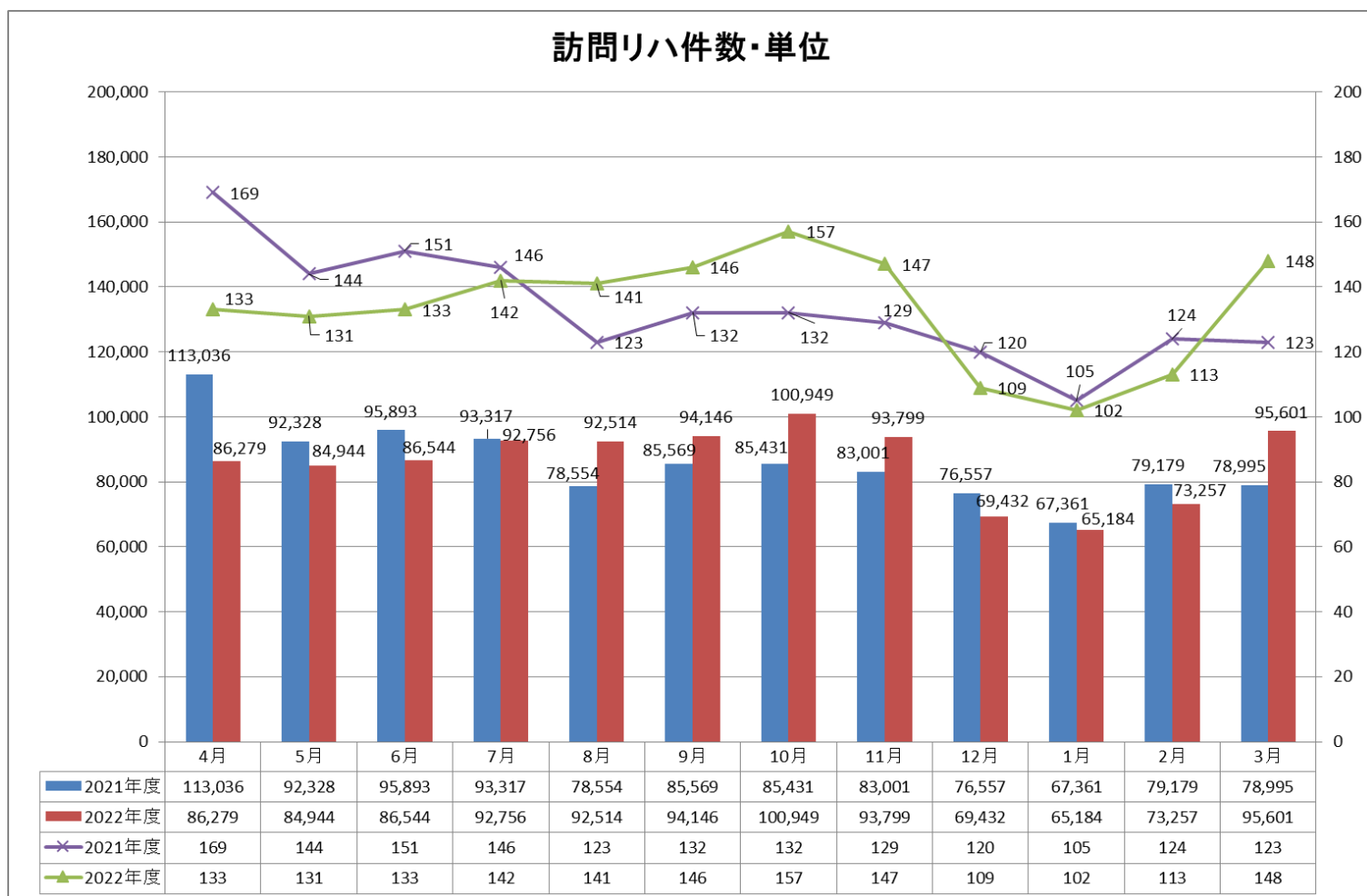


# 診療状況

## 8-2.リハビリテーションの実績（訪問）

### ・訪問リハビリテーションの実績

R3年度	1,598件
R4年度	1,602件





## 9.手術症例・検査

(2022.4~2023.3)

手術・検査名		件数
● 上部消化管内視鏡関連		
	内視鏡的胃・十二指腸ポリープ・粘膜切除術	235
	内視鏡的消化管止血術	37
	内視鏡的食道及び胃内異物摘出術	1
● 下部消化管内視鏡関連		
	内視鏡的大腸ポリープ切除術（2 c m未満）	121
	内視鏡的大腸ポリープ切除術（2 c m以上）	0
	小腸結腸内視鏡的止血術	2
● 皮膚切開術（長径10 c m未満）		1
● 関節脱臼非観血的整復術（手）		1
● 胃ろう増設術		0
● コンピュータ断層撮影診断（C T撮影）		1,871
● 超音波検査		
	心エコー	307
	腹部エコー	844
	その他	28



# 診療状況

## 10.いしき訪問看護ステーション実績

令和4年4月～令和5年3月

単位：回

区 分		20分未満	30分未満	30分未満夜間	30～60分	60～90分	合計
介護保険	要支援 1	0	43	0	0	0	43
	要支援 2	0	207	0	0	1	208
	要介護 1	1	692	1	12	0	706
	要介護 2	1	245	3	35	0	284
	要介護 3	1	145	15	25	0	187
	要介護 4	1	245	1	63	0	310
	要介護 5	1	362	1	17	2	381
	小計	5	1,939	21	152	2	2,119
医療保険							1,184
合 計							3,303

	総計 (人)	内訳	
在宅看取り	8	玉水会	6
		他院	2

	総計 (件)	内訳 (件)		
夜間緊急対応	239	緊急訪問	95	うち緊急入院 2
		相談	144	



# 診療状況

## 11.介護老人保健施設スイートケアなかよし実績

### 入所延べ日数

区分	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	内ショートステイ
要介護1	823	2,735	2,702	2,142	2,298	0
要介護2	3,436	2,175	2,081	1,917	3,699	35
要介護3	3,922	4,737	3,455	3,209	2,184	7
要介護4	5,438	4,436	5,710	6,569	5,918	16
要介護5	3,836	3,306	3,294	2,782	2,903	93
計	17,455	17,504	17,268	16,674	17,002	151
1日当たり入所者数	47.8	48.0	47.3	45.7	46.5	
ショートステイ(内数)	175	115	26	55		

### 通所リハビリテーション 令和4年4月～令和5年3月

単位：回

区分	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4～5時間	5～6時間	6～7時間	計
要介護1	31	1	1	382	11	1,439	1,865
要介護2	152	0	1	6	8	1,213	1,380
要介護3	0	0	0	148	4	639	791
要介護4	0	0	0	0	1	167	168
要介護5	0	0	0	0	1	224	225
計	183	1	2	536	25	3,682	4,429
1日当たり利用者数	0.6人	0.0人	0.1人	1.7人	0.1人	11.9人	14.3人
稼働日数					309		

要支援1	64
要支援2	70
計	134
1月当たり利用者数	11.1人



## 12.医療法人 玉水会 職員数

単位：人

区 分	常勤	非常勤	常勤換算
医師	7	9	10.3
看護師	42	7	47.5
准看護師	4	1	4
看護助手	5	8	10.2
病院クレーク	0	2	1.2
薬剤師	2	4	5.1
臨床検査技師	1	1	1.3
管理栄養士	4	0	4
診療放射線技師	0	2	1
理学療法士	18	0	18
作業療法士	9	1	9.8
言語聴覚士	4	1	4.8
歯科衛生士	1	0	1
社会福祉士	2	0	2
介護福祉士	13	2	14.8
介護士	2	0	2
介護支援専門員	1	0	1
支援相談員	1	0	1
老健クレーク	0	2	2
事務職員	14	4	16.8
外国人技能実習生	0	2	2
合 計	130	46	159.8

※常勤職員で複数の資格を有する者は主たる業務で計上

令和4年4月1日現在



# 研修・勉強会・講演会等

## 1. 院内研修

### ■ 院内研修（全職員対象）

実施日	内 容	主 催
R3.6.21～27	・医療安全（当院における令和2年度医療安全報告）	医療安全委員会
R3.7.19～25	・放射線医療安全（診療用放射線の安全利用）	放射線科
R3.8.24～30	・感染対策（COVID19の感染対策）	感染対策委員会
R4.1.25～31	・感染対策（新型コロナウイルス感染対策）	感染対策委員会
R4.2.21～27	・医療安全（R3年度医療安全・医薬品安全報告）	医療安全委員会
	・医薬品安全管理 （「医療事故の再発防止に向けた提言(第15号)～薬剤の誤投与に係る死亡事例の分析～」から学ぶこと）	医療安全委員会

### ■ 看護職員

実施日	内 容
9月	褥瘡勉強会
10月	骨折リハビリサービス勉強会
12月	臨床倫理勉強会
3月	認知症研修

### ■ 看護補助職員

実施日	内 容
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療制度の概要</li> <li>・医療機関について</li> <li>・医療チームの機能と役割</li> <li>・看護補助者の業務、責任、倫理、心得</li> <li>・業務遂行のための基本的な知識、技術（医療安全・感染防止・労働安全衛生）</li> </ul>

### ■ 介護職員

実施日	内 容
5月	介護科歯科研修
8月	介護教育部会 看取り
10月	緊急時対応
11月	吸引・注入確認
1月	介護科歯科研修
3月	接遇



# 研修・勉強会・講演会等

## 2.院内研究発表会

### 第27回院内研究発表会

◎日 時： 令和4年 12月 15日（木） 16：30 ～ 17：50

◎場 所： 5階レクレーション室

順番	部署	演 題
1	放射線科	患者様に優しい撮影補助具の作成
2	2F病棟	患者のA D Lに応じた退院支援のあり方を考える
3	リハビリテーション科	心疾患患者リハビリ介入で見えてきた課題
4	3F病棟	一般病棟での認知症高齢者との関わりで抱く感情
5	介護老人保健施設 スイートケアなかよし	技能実習生の受け入れを通して学んだこと
6	栄養科	「災害対策」 ～模擬訓練から分った事～





# 研修・勉強会・講演会等

## 3. 院外研修

日付	研修名	場所	部署	参加者数
4/15	感染予防、看取り、看護師の役割	web研修	老健	10
4/15	第119回日本内科学会総会・講演会	web研修	診療部	1
5/30	介護報酬セミナー	TKPガーデンシティ鹿児島中央	事務長	1
6/1	循環器疾患患者の看護 入門編	web研修	看護部	1
6/22	県老健協会 事務長会・看介護部会・支援相談部会合同研修会	県医師会館	事務長	1
6/24	鹿児島市在宅医会及び講演会	web研修	地域連携	1
7/1	看護研修の基礎 I、II	県看護協会	看護部	1
7/5	高齢者権利擁護等推進事業における看護実務者研修会	県看護協会	老健	1
8/2	2022年度老人保健施設管理医師総合診療研修会	web開催	本部	1
8/6	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	県看護協会	看護部	2
8/7	福祉・保健医療職場 就職ガイダンス 就職面談会	鹿児島カトリック	総務	2
8/10	入退院支援 基礎編	県看護協会	看護部	1
8/10	認知症介護基礎研修 24時間受講可	web研修	老健	2
8/10	入退院支援 基礎編	県看護協会zoom	看護部	1
8/17	認定看護管理者教育課程：ファーストレベル研修	県看護協会	看護部	1
8/25	2022年度BCP支援セミナー	TKPガーデンシティ鹿児島中央	企画室	1
8/27	withコロナ時代の感染対策	県看護協会zoom	老健	1
9/6	フィジカルアセスメント 応用編	県看護協会zoom	看護部	1
9/16	改正育児・介護休業法等説明会	黎明館	総務	1
9/28	循環器看護 基礎編	県看護協会zoom	看護部	1
10月上旬～	アセッサー講習 第1期	eラーニング	老健	1
10/3	安全運転管理者講演会 法定講習	市民文化ホール	事務長	1
10/7	障害者就職面接会	県民交流センター	総務	1
10/7	アドバンスケアプランニング	県看護協会	看護部	1
10/7	アドバンスケアプランニング	県看護協会	地域連携	1
10/8	2022年度 回復期リハビリ棟専従医師研修会	web	診療部	1
10/8	意思決定支援と医療安全	zoom	看護部	1
10/11	循環器看護 応用編	県看護協会zoom	看護部	2
10/13	2022年度民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修	web	老健	1
10/24	入退院支援 応用編	県看護協会zoom	看護部	2
11/2	アサーティブコミュニケーション	県看護協会	看護部	1
11/4	看護職員認知症対応力向上研修 12/2,1/24 計3日間	県看護協会	看護部	1
11/8	看護研究のまとめ・発表	県看護協会	看護部	1
11/16	技能実習指導員講習	自治会館	看護部	1
11/17	技能実習責任者講習	自治会館	総務	1
11/22	協会けんぽ 生活習慣病予防特定検診に係る見学	林内科胃腸科病院	医事課	3
11/26	臨床倫理のすすめ	県看護協会	看護部	3
11/30	じょそとスキンケアに対するケア	県看護協会	看護部	1
11/中旬～	令和4年度介護老人保健施設経営セミナー	web研修	老健	3
12/20	2022年12月度在宅連携カンファレンス	天文館	地域連携	2
12/27	鹿児島県保健医療圏域病院連絡会議 入退院支援ルール運用について	県民交流センター	地域連携	1
1/26	2023年1月度在宅連携カンファレンス	web	地域連携	2
1/30	看取りの看護	県看護協会	看護部	1
2/7	とろみ粘度のばらつき解決セミナー	web研修	老健	1
2/14	レジオネラ症感染防止研修会	県民交流センター	企画室	1
2/14	鹿児島県老人保健施設大会	県医師会館	老健	1
2/18	認知症ケアの心構え	web研修	老健	1
2/18	特定行為研修修了者フォローアップ研修	今村総合病院	看護部	1
2/22	2023年2月度在宅連携カンファレンス	web	地域連携	1
2/24	令和4年度外国人介護人材研修会	鹿児島カトリック	老健	2
2/27	病院広報担当者の事例も聞けるオンラインイベント	web研修	企画室	1
3/23	2023年3月度在宅連携カンファレンス	web	地域連携	2



## 4-1.学会・研究会発表

学会・研究会名	第33回日本老年医学会九州地方会
日時	令和5年3月4日
場所	北九州国際会議場
発表者	医療法人 玉水会 内科
	小瀬戸 一平、小瀬戸 佐知代、川添 真理子
	医療法人 玉水会 薬剤科
	中村 千鶴子、福田 綾子
演題名	ポリファーマシーへの介入を行った心不全の一例



## 4-2.講演会・講義

### ■講演会

講演内容	医師	日時	場所
<b>鹿児島産業保健総合支援センター産業保健研修会</b>			
・うつ病の「働く人」の治療と職場復帰支援	心療内科 長友 医継	令和4年4月27日	光健ボイスビル
・「働く人」と解離性障害	心療内科 長友 医継	令和4年6月8日	光健ボイスビル
・生活習慣と「うつ」	心療内科 長友 医継	令和4年8月10日	光健ボイスビル
・「働く人」と睡眠	心療内科 長友 医継	令和4年10月12日	光健ボイスビル
<b>令和4年度鹿児島労働安全衛生大会</b>			
新型コロナウイルス感染症とメンタルヘルス ーコロナ禍で「働く人」がメンタルヘルス不調をきたさないためにー	心療内科 長友 医継	令和4年7月1日	鹿児島市民文化ホール
<b>令和4年度高齢者権利擁護等推進事業における看護職員研修会</b>			
・認知症高齢者の理解	心療内科 長友 医継	令和4年7月6日	鹿児島県看護研修会館
<b>日置地区日医認定産業医研修会</b>			
・「働く人」のライフサイクルとメンタルヘルス	心療内科 長友 医継	令和4年7月21日	日置市医師会館
<b>2022年度成年後見人材育成研修</b>			
・成年後見活動における判断能力のとらえ方	心療内科 長友 医継	令和4年9月3日	鹿児島県社会福祉セミナー
<b>令和4年度認知症あんしんセミナー</b>			
・認知症の早期発見から治療・対応・支援について ー認知症ケアパスー	心療内科 長友 医継	令和4年9月9日	かごしま市民福祉プラザ
<b>令和4年度介護福祉士ファーストステップ研修会</b>			
・認知症の医学的管理	心療内科 長友 医継	令和4年10月5日	鹿児島県市町村自治会館
<b>令和4年度認知症対応型サービス事業開設者研修（WEB）</b>			
・認知症高齢者の基本的理解	心療内科 長友 医継	令和4年11月11日	かごしま県民交流センター

### ■講義

講義内容	医師	日時	場所
認知症と高齢者のこころの病気①	心療内科 長友 医継	令和4年10月21日	かごしま県民交流センター
認知症と高齢者のこころの病気②	心療内科 長友 医継	令和4年10月28日	かごしま県民交流センター



## 4-3. 地域貢献活動（地域団体に所属、活動）

所 属	医 師
■ 鹿児島市医師会 副会長	心療内科 長友 医継
■ 認知症初期集中支援チーム会議	心療内科 長友 医継
■ 鹿児島県医師会 女性医師委員会 委員	消化器内科 長友 由紀子
■ 鹿児島市医師会 女性医師委員会 副部会長	消化器内科 長友 由紀子



## 1.健康教室

開催日	テーマ	講師	開催場所
新型コロナ感染防止対策のため、令和4年度の健康教室は中止しました。			



## 2.臨床研修等受入実績

単位：人

区 分		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	受入部署	
看 護 師	1年生	16		令和2年度～令和4年度については、新型コロナウイルスの影響により受入は無し			看護部	
	2年生	8	6					
	3年生	8						
	専門課程2年生	18	16				老健	
	1年生							
	2年生	9	15					
	3年生	5						
理学療法士	1年生						リハ科	
	2年生	1	1					
	3年生	1	1					
作業療法士	1年生	2						栄養科
	2年生							
	3年生							
言語聴覚士	1年生							老健
	2年生							
	3年生							
管理栄養士	1年生			老健				
	2年生							
	3年生							
特別支援学校（高校）	1年生	1		老健				
医学部	2年生	10						
歯科衛生士	1年生			老健				
	2年生							
	3年生	26	3					
介護福祉士	1年生	0		医事課				
	2年生	4	4					
医療事務	1年生			医事課				
	2年生							
合 計		109	46	0	0	0		





## 3.広報誌

### 【2022年春号】

#### 永年勤続表彰・院内研究発表会表彰が行われました

2021年12月に、院内研究発表会の表彰と永年勤続表彰の表彰式が行われました。表彰された皆さま、おめでとうございます！今後のより一層のご活躍を期待いたします。

**院内研究発表会第一位 なかよし**

院内研究発表会の第一位は老健「スイートケアなかよし」の発表でした。おめでとうございます！

テーマ：災害対策の対応力強化  
～利用者と職員の安心・安全を守る～



— 訓練の様子 —

**永年勤続表彰**

立元さんは勤続20年！本当に誇りが下がります。その他の皆さまも、これからも少しでも長く続けてください。

20年表彰	立元さん
10年表彰	赤崎さん 樋高さん
5年表彰	日高さん 山田さん 中村さん

地域のみなさまの健康応援団

## 医療法人 玉水会の ほっと通信

医療法人 玉水会 介護老人保健施設 スイートケア なかよし いしき訪問看護ステーション

### 2022年春号

- ◆ご挨拶・新型コロナの対策！
- ◆在宅サービスのご案内
- ◆豆知識「免疫力を高める食習慣を身に付けよう」
- ◆施設のご紹介「いしき訪問看護センター」
- ◆永年勤続表彰・院内研究発表会が行われました

2022年に入り、新型コロナウイルスの発生から早くも3年が経過しました。日本全国、感染者が減ってはまた増加し、さらにはウイルスが変異を繰り返し、とても厄介な状況に変わりはありません。しかし少しずつでも、状況は変わってきます。今年はサッカーのワールドカップといったビッグイベントもある年です。皆さまにとっても、状況が良くなる一年となるように、願っています。

玉水会病院 職員一同

**新型コロナの対策！**

- ★手洗い、うがい、消毒の徹底 手洗・うがい・消毒は、一行動ごと
- ★マスク着用、換気の徹底 食事は黙食、マスクはつけて、定期的な換気も
- ★三密を避ける！ 密集、密接、密閉の場所は避けましょう

※掲載されている個人情報、ご本人様（またはご家族様）の許可を得て掲載させていただきます。

◆医療法人玉水会  
〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-1-5  
玉水会病院  
TEL:099-223-3330 FAX:099-222-6541  
介護老人保健施設スイートケアなかよし  
TEL:099-223-3390 FAX:099-223-6957  
いしき訪問看護ステーション  
TEL:099-225-6415 FAX:099-295-3935

◆私たちがのめり込んでいること  
～世の中の隅々まで、全ての事柄に感謝の気持ちを持って接する～

◆私たちが目指すもの（基本方針）  
1. 安心・安全・健康  
2. 地域包括ケアシステムの推進  
3. 教育・研修の充実  
4. 効率的な経営

◆令和4年度法人目標  
小さな取組み、PDCAサイクルの推進  
みんなですれば大きな成果

#### お知らせ 在宅サービスのご案内

玉水会病院では、「ご自宅で療養したい」という患者様のご希望をお手伝いいたたく、各種さまざまな在宅サービスを行っております。お客様の要望に応じた各種サービスにて皆さまをサポートいたしますので、どうぞお気軽にご利用ください。

**【訪問診療】**  
通院が困難な方について医師がご家庭を計画的に訪問、診察いたします。また連携医療機関と協力し、定期的に検査や薬を行い、緊急時には24時間対応いたします。  
※連携医療機関 五反田内科クリニック(在宅医療連携診療所)  
※遠隔診療など当院が診察訪問できないときに対応いたします。

**【訪問看護】**  
病状が安定して在宅で療養されている方のご家庭を、看護士がカリフォルニア医師の指示に基づいて定期的に訪問し、医療上のケアを行います。  
※ご利用期間：月～土曜日 午前8:30～午後5:30

**【訪問リハビリテーション】**  
病状やケガ、老化により衰えた身体機能や体力を回復・維持したり、食事や歩行、トイなどの日常生活動作の訓練・改善のため、自宅にて理学療法士・作業療法士・言語療法士による「リハビリテーション」を受けることができます。

**【訪問栄養指導】**  
在宅での療養・介護生活を行い通院・通所が困難な方に、管理栄養士が定期的に訪問し(月2回まで)、栄養管理に関する指導を行います。栄養・食生活の状態を管理し、適切な食生活管理や調理方法、食事形態の工夫について指導をさせていただきます。



お問い合わせ **玉水会病院**・・・099-223-3330

#### 中江グループ施設のご紹介 いしき訪問看護ステーション

いしき訪問看護ステーションは平成8年に開設された玉水会グループの訪問部門です。かかりつけの医師の指示のもと、専門の看護士がご家庭を訪問し、住み慣れたご自宅で快適な療養生活が送られるようにご支援します。

**【ご利用対象者】**  
●介護保険のご利用者様 ●医療保険のご利用者様

サービス内容については、以下の通りです。

- ・病状、障害の観察 ・医療的処置の実施、相談指導 ・医薬品管理 ・日常生活の支援
- ・療養生活指導 ・リハビリテーションの実施と相談
- ・かかりつけ医師、サービス事業者との連絡、調整
- ・ターミナルケア、家族等の支援

ご希望の方は24時間対応いたします。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ **いしき訪問看護ステーション** 099-225-6415

**【豆知識】** **免疫力を高める食習慣を身に付けよう！**

「生活習慣病」を予防するには、食生活の見直しが必要です。また、栄養バランスの良い食事は免疫力を高め、病気になりにくく、体を作ることに繋がります。食生活を整えて免疫を高めよう。

**腸の働きを活性化させるポイント**

- ①規則正しい生活
- ②栄養バランスの良い食事
- ③発酵食品・食物繊維の摂取

発酵細胞の60～70%は腸にあるといわれています。

★免疫力を高める栄養素

- ・ビタミンC(皮膚や筋肉などを丈夫にする)
- ・ビタミンA(目や皮膚の粘膜を健康にする)
- ・ビタミンE(スリムへの抵抗力を高める)
- ・たんぱく質(筋肉・臓器を作る重要な栄養素)

★体に良い免疫系野菜

- ・きのこ類(食物繊維・ビタミン・ミネラルが豊富)
- ・オクラ等ねばねば系(ねばねばが胃腸を保護)
- ・かいこん等強い色の野菜(ビタミンCがたっぷり)
- ・緑黄色野菜(ビタミン類が豊富)

#### 知ったく情報 指を動かす体操で認知症予防

指先には末梢神経が集中しています。このことから、指先は「第二の脳」と呼ばれています。指先を動かすことは、脳の活性化に役立ち、機能回復や認知症予防に効果があると言われています。かんたんにできる運動を、生活の中に取り入れてみませんか？

**◆指折り体操◆**

- ①両手を前に出し、右手の親指を折ります。
- ②この状態で両手の指を同時に折っていきます。
- ③「10」まで数えて元に戻すことができれば成功です。

**◆指回し運動◆**

- ①両手の指先を合せてドームの形にします。
- ②1本ずつ指先を離し、触れないように親指、人差し指…と順番に指同士をくぐる回します。





## 3.広報誌

### 【2022年秋号】

#### 新型コロナ感染対策

●「日常での予防」が重要  
新型コロナウイルスによる感染症は、風邪やインフルエンザの症状とも似通っており診断の決め手となるような特徴的な症状が無く、さらに無症状の場合もあります。症状が無いからと油断せず、会話時のマスク着用や手指消毒など、日常生活の中での予防行動が非常に重要となります。

●マスク着用の目的は？  
ウイルスなどの病原体は、呼吸や咳によって対外へ飛んでいきます。新型コロナウイルスの場合、感染者は発症の2日前からウイルスを出すといわれています。また、インフルエンザの場合は発症日にウイルスを最も多く出すとされています。マスク着用は、ウイルスを対外へ出さない目的があります。

●食事のときに気をつけること  
会食を通しての感染例が日本全国で発生しています。食事のとき、会話を伴うどうしても飛沫が発生してしまいます。よく聞く「エアロゾル」感染も、飛沫が原因です。ですので、食事のときはできるだけ飛沫が飛ばないように注意し、会話はマスクを着用してから行うようにしましょう。

**皆さまご自身や家族、友人を守るための行動をとりましょう！**

地域のみなさまの健康応援団

## 医療法人 玉水会の ほっと通信

医療法人 玉水会 介護老人保健施設 なかよみ いしき訪問看護ステーション  
玉水会病院 スイートケア

### 2022年秋号

- ◆ご挨拶
- ◆生活習慣病予防のための運動療法
- ◆施設のご紹介「グループホーム サンひまわり」
- ◆後期高齢者医療に関するお知らせ
- ◆新型コロナ感染対策

私たちの使命(理念)  
**知恩報徳**  
～世の中の恩を知り、全ての事柄に感謝の気持ちを持つ～  
ご利用者様の健康を守り助け、地域社会に貢献する事、これが医療法人玉水会の原点です。

私たちの目指すもの(基本方針)  
1. 安心・安全・健康  
2. 地域包括ケアシステムの推進  
3. 教育・研修の充実  
4. 効率的な経営

令和4年度  
法人目標  
小さな取組み、  
PDCAサイクル  
みんなですれば大きな成果

※掲載されている個人情報、ご本人様（またはご家族様）の許可を得て掲載させていただいております。

広報誌：ほっと通信 2022年 秋号  
発行：医療法人 玉水会  
編集：サービス向上対策委員会  
ホームページ：http://www.nakae-group.com/  
E-mail:gyokusui@nakae-group.com

医療法人玉水会  
〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-1-5  
玉水会病院  
TEL:099-223-3330 FAX:099-222-6541  
介護老人保健施設スイートケアなかよみ  
TEL:099-223-3390 FAX:099-223-6957  
いしき訪問看護ステーション  
TEL:099-225-6415 FAX:099-295-3935

夏の暑さも和らぎ、秋の気配を感じるようになってまいりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。いつも当院をご支援いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染状況は減少したかと思えば拡大し、なかなか収束する様子がありません。入所者様・入院患者様に対するお見舞い・面会の制限や禁止等でご迷惑をおかけしており、恐縮でございますが、何とぞご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。オンライン面会ではLINEのビデオ通話を活用したりやり方に変更し、以前よりご利用しやすくなりました。ぜひご利用ください。

玉水会病院では、入所者様、患者様、関係者様のサービスを少しでも高めるべく、日々取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧のほど、よろしく願い申し上げます。

玉水会病院 職員一同

#### 教えて!! 生活習慣病予防のための運動療法

生活習慣病とは食習慣、運動習慣、睡眠、喫煙、飲酒等の生活習慣を原因として起こる疾患のことです。生活習慣病に該当する疾患や症状は多くありますが、主に以下の4つが生活習慣病の代表例としてあげられます。

「糖尿病」 「高血圧」 「脂質異常症」 「肥満」

運動療法における生活習慣病の改善は、おもに以下のような効果を生じます

- 1) 中性脂肪が分解され、HDLコレステロール(善玉コレステロール)を産生しやすくなる
- 2) エネルギー代謝がよくなり、脂肪が燃焼されやすくなる
- 3) インスリン(血糖を下げるホルモン)の働きがよくなり、血糖値が下がることを抑える
- 4) 気分がすっきりし生活習慣病の大敵であるストレスの解消につながる

**Q&A おすすめの運動療法とポイント!!**

Q1 何をしたらいいの？  
有酸素運動をしましょう。例えばウォーキング、水中歩行、サイクリングなど、いつでも手軽に行える運動がおすすめです。

Q2 いつ運動したらいいの？  
食後1時間以内を避け、夏場は涼しい時間帯を選びましょう。週3回程度(1回につき、30分以上、週に150分以上)を目安に行うことが勧められています。10分程度のウォーキングを1日に数回行う程度でも健康上の効果が期待できます。

Q3 どのくらいの強さで？  
軽過ぎると効果がありませんし、激しい運動は、ケガのもとになります。目安として、少し汗ばむくらいで、人と会話しながら続けられるくらいの強さです。

Q4 やらないほうがいい運動は？  
×歯を食いしばるような運動  
×息圧がかかるような運動(無酸素運動)  
具体的には大きな負荷を用いた筋力トレーニングや全力疾走、縄跳びなど。

※心筋梗塞や脳卒中を患ったことのある人や合併症のある生活習慣病と診断されている方は、必ず主治医にどの程度の運動をしても大丈夫か必ず相談するようにしてください。

**運動療法は無理をせず、できる範囲で行うようにしましょう。  
準備運動や運動後の冷め忘れも忘れずに行いましょう!**

#### 中江グループ施設のご紹介

### 認知症対応型共同生活介護 グループホーム サンひまわり

グループホーム「サンひまわり」は、認知症対応型共同生活介護施設として、平成16年9月に開設されました。ご利用者様の人としての尊厳を守り、人権を尊重した家庭的な雰囲気のあるサービスをご提供できるように日々取り組んでいます。季節ごとにイベントが行われ、楽しく過ごすことができます。また残存機能維持のために調理や掃除などご利用者様がおこなうことができる事はご自身にやっていたており、楽しみながら生活することが出来ます。

協力病院と24時間連携を図っているため、緊急時に対応する体制は整っておりご安心いただけます。さらに、ケアの質を向上させるために毎年自己評価を行い、外部からも評価をいただいております。また結果をインターネットで公開しております。そちらもご参考いただけます。

さらに、サービス向上のためにご利用者様、ご家族様、地域住民の代表者、市及び地域包括支援センターの職員や事業所の職員などで構成される運営推進会議を定期的に開催しており、地域に開かれたグループホームの運営を行っています。ご利用を検討されている方、情報が欲しい方、ご連絡なくお気軽にお問い合わせください。

**お問い合わせ グループホーム サンひまわり 099-218-2045**

**トピック** 【後期高齢者医療に関するお知らせ】  
一定以上の所得がある方の、医療費の窓口負担が変わります。

令和4年(2022年)10月1日から、75歳以上の方等で一定以上の所得がある方は医療費の窓口負担が2割になります。65～74歳で一定の障害の状態にあると広域連合から認定を受けた方も、また現役並み所得の方は10月1日以降も引き続き3割となります。

現役並み所得者に該当		※高齢者(75歳以上)	
該当する	世帯内75歳以上の方等のうち課税所得が28万円以上の方がいる	いない	世帯に75歳以上の方等が2人以上いる
世帯内全員の所得が28万円未満	世帯内全員の所得が28万円以上	一人(単独)	二人以上(世帯)
2割	1割	「年金+その他の合計所得金額」の合計が20万円以上	「年金+その他の合計所得金額」の合計が20万円以上
200万円未満	200万円以上	200万円未満	200万円以上
3割	2割	3割	2割

医療費窓口負担割合の見直しに関するお問い合わせは、都道府県の「後期高齢者医療広域連合」または市町村の「後期高齢者医療担当窓口」までご連絡ください。

47





# 地域への情報発信

## 3. 広報誌

### 【2023年春号】

### 永年勤続表彰・院内研究発表会表彰が行われました

2022年12月15日に、院内研究発表会の表彰と永年勤続表彰、ベストスマイル員の表彰式が行われました。表彰された皆さま、おめでとうございます！

#### 院内研究発表会第一位 田巻科

テーマ：災害対応  
～地域連携から学んだこと～  
災害が発生した場合を想定した実践訓練を実施。訓練を通じて、災害が起こった場合に「対応できるのか」「食料確保は確保できるのか」「洗浄作業ができるのか」といった大切な項目をチェックし、災害発生時に対応可能な作業を洗い出し、必要備品の備蓄を実施した。充実した準備が、今後のパイロットの発表や、南信濃地域の地域連携の促進、大学や業界等との連携をすすめていければ良いと思います。  
— 田巻科 菅井主任 —

#### 永年勤続表彰

表彰ありがとうございます。入社当時は一人でいつもの業務をこなしていた。最近は役割分担がかりして仕事しやすくなったと感じます。仕事は困難を乗り越えることが大切で、若い人には目標をもってしっかりと取り組んでほしいと思います。  
— 田巻科 菅井主任 —

#### ベストスマイル賞

表彰ありがとうございます。地域連携室から今の立場となる中で、病室や検査室のケアの質を高めようという気持ちで頑張っています。これからも、皆が笑顔になれるような環境を作ることができれば良いと思います。  
— 看護 井上主任 —

30年表彰 田巻科 菅井主任  
10年表彰 長野さん・丹之上さん 丸岡さん・田原さん  
5年表彰 山崎さん・益壽さん

10年表彰 山崎さん・益壽さん

## 医療法人 玉水会の ほっと通信

【春号】

◆院長ごあいさつ  
◆総務科から今までの立場となる中で、病室や検査室のケアの質を高めようという気持ちで頑張っています。これからも、皆が笑顔になれるような環境を作ることができれば良いと思います。

◆【特集】超強化型介護老人保健施設とは  
◆いしき訪問看護ステーションが移転しました！  
◆オンライン資格確認で利用がスムーズに！  
◆オンライン面会、実施しています  
◆永年勤続表彰・院内研究発表会表彰が行われました

◆玉水会病院のホームページがリニューアルしました HPアドレス: <https://gyokusuikai.jp>  
スマートフォンからもご覧いただけます。QRコードはこちら

### 私たちの使命(理念) 知恩報徳

～世の中の病を癒し、全ての事柄に感謝の気持ちを捧げる～

ご利用者の健康を守り続け、地域に貢献する。これが玉水会病院の理念です。

#### 私たちの目指すもの(基本方針)

1. 安心・安全・健康
2. 地域包括ケアシステムの推進
3. 教育・研修の充実
4. 効率的な経営

#### 令和4年度 法人目標

小さな取組み、PDCAサイクル、みんなですれば大きな成果

※掲載されている個人情報、ご本人様（またはご家族様）の許可を得て掲載させていただいております。

広報誌：ほっと通信 2023年 春号  
発行：医療法人 玉水会  
編集：サード向上対策委員会  
ホームページ：<https://gyokusuikai.jp>  
E-mail: [gyokusui@naka-group.com](mailto:gyokusui@naka-group.com)

◆医療法人玉水会 〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-1-5  
◆玉水会病院 TEL:099-223-3330 FAX:099-222-6541  
◆介護老人保健施設「スイトケアなかよし」 TEL:099-223-3390 FAX:099-223-6957  
◆いしき訪問看護ステーション TEL:099-225-6415 FAX:099-295-3935

### お知らせ 糖尿病内科がスタートしました！

2023年2月1日より、今までの糖尿病外来が「糖尿病内科」となり、新たな診療科目としてスタートしました。地域の皆さまより一層の医療サービスをご提供できるように取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。 診療日・・・月・火・木・第2、4土 9:00～13:00

担当医師

倉野 美穂子  
日本内科学会 総合内科専門医  
日本糖尿病学会認定専門医・指導医

担当医師

瀧崎 秀崇  
日本内科学会 総合内科専門医  
日本糖尿病学会専門医  
日本老年学学会評議員  
日本糖尿病学会認定専門医

■糖尿病内科へのお問い合わせ・・・玉水会病院 099-223-3330

### 介護老人保健施設「スイトケアなかよし」は「超強化型介護老人保健施設」です

#### 特集 超強化型介護老人保健施設とは？

介護老人保健施設(老健)は、5種類(超強化型、在宅強化型、加算型、基本型、その他)に分かれています。そのうち、超強化型、強化型、加算型は、厚生労働省が定める要件を満たした、在宅復帰・在宅支援機能が高いと認められている施設になります。

項目	超強化型	在宅強化型	加算型	基本型	その他
施設基準(介護老人保健施設法)	70以上	40以上	20以上	20以上	20以上
介護職員	専任制	専任制	専任制	専任制	兼任制
介護職員1人当たりの介護時間	専任制	専任制	専任制	専任制	兼任制
介護職員1人当たりの介護時間	専任制	専任制	専任制	専任制	兼任制
介護職員1人当たりの介護時間	専任制	専任制	専任制	専任制	兼任制

上の項目のうち、「在宅復帰・在宅支援支援等指標」とは、次の10項目で採点され、業績に応じて点数が加算されます。その合計点数によって区分が決まります(最高90点)。

- 1.在宅復帰率 2.ベッド回転率 3.入所前後期間短縮率 4.退所前後期間短縮率 5.退所プロセスの実績数 6.11ヶ月専門職の配置割合 7.支援相談員の配置割合 8.要介護4状態は50%割合 9.感染症の実績割合 10.経営計画の実施割合

その他、退所時指導やリハビリテーションマネジメントなどにも要件があり、全て満たされていることが条件になります。

超強化型老健は認定基準がもっとも厳しいため、全国的にみても数が少なく、施設数も限られています。その分リハビリや治療のケアなどのサポートも手厚く、自宅に戻ったからの療養期間も安心できます。介護老人保健施設「スイトケアなかよし」は、その超強化型介護老人保健施設に該当します。安心して、ご利用ください。

お問い合わせ 介護老人保健施設「スイトケアなかよし」 TEL:099-223-3390  
玉水会病院 地域連携室 TEL:099-248-9370

### トピック オンライン資格確認でご利用がスムーズに！

玉水会病院では、2月1日より受付にてオンライン資格確認を導入しました。マイナンバーカードをお持ちでしたら、カードリーダーに置くだけで保険証の情報を読み取ります。

もし、マイナンバーカードに保険証利用の登録がまだされていない場合でも、機械を通して保険証としての利用登録が簡単に済みます。また、お薬情報や過去の検診情報もマイナンバーカードを通して確認できますので、保険証やお薬手帳はもたなくていいかもしれません。

手順はとても簡単です。窓口へお越しただき、お手元マイナンバーカードをご用意いただきます。そして、カードを機械の読み取り部分に置いていただく、画面に手順が表示されますので、そのままボタンを押して進めていただくだけで完了します。ぜひご利用ください。

▲マイナンバーカードを持って・・・ ▲あとは窓口の係員にボタンを押すだけ！とてもカンタンです。

●マイナンバーカードを健康保険証として利用した場合、どんなことがあるの？

- ① 病院で診察を受ける際、マイナンバーカードを提示すれば、健康保険証の提示が不要です。
- ② オンラインで健康保険証の提示が不要です。
- ③ 健康保険証の提示が不要です。
- ④ 健康保険証の提示が不要です。

### 話題 オンライン面会、実施しています

現在、感染症対策の一環として入院患者様等へのお見舞いや面会をご予約制とさせていただいておりますが、LINEアプリを利用したオンライン面会も実施しております。入院患者様と顔を見ながらお話しいただけますので、皆さまからあたたかいメッセージをぜひお送り下さい。

【ご利用にあたって】

- 完全予約制ですので、予約は各病棟へお電話で3日前までにお申し込みください。
- 面会は平日14:00～16:00 1日あたり4家族様までとなります。
- 1回の面会時間は10分以内、無料通話1回とさせていただきます。
- 状況によっては面会できない場合もございますので、予めご了承ください。

※LINEのビデオ通話の通信料はかけない。受け手側方に発生いたします。あらかじめご了承ください。※Wi-Fi環境下では通信料は発生いたしません。

お問い合わせ 玉水会病院・・・099-223-3330 スイトケアなかよし・・・099-223-3390  
「オンライン面会申し込み」とお伝えください。ご予約は平日9時～16時の間をお願いします。

### いしき訪問看護ステーションが移転しました！

2023年2月19日から、いしき訪問看護ステーションが移転しました。電話番号、ファックス番号には変更ございません。

旧住所: 鹿児島市南幸町3-21-1(旧事務室303号)  
TEL:099-225-6415 Fax:099-295-3935  
(電話番号、ファックス番号は変更無し)

引き続き、よろしくお願ひいたします。



## 1.医療法人 玉水会

医療法人 玉水会

医療・介護施設

施設名	郵便番号	所在地	電話番号	F A X 番号	許認可日
玉水会病院	890-0005	鹿児島市下伊敷1丁目1-5	099-223-3330	099-222-6541	S34.1.30
介護老人保健施設 スイートケアなかよし	890-0005	鹿児島市下伊敷1丁目1-5	099-223-3390	099-223-6957	H12.4.1

居宅介護支援事業所, 居宅介護サービス事業所等

事業所名	郵便番号	所在地	電話番号	F A X 番号	許認可日
いき訪問看護ステーション	890-0015	鹿児島市草牟田町3-21 サンコー菩提樹303号	099-225-6415	099-295-3935	H8.9.24 (医療)
					H12.4.1(介護)
スイートケアなかよし 通所リハビリテーション	890-0005	鹿児島市下伊敷1丁目1-5	099-223-3390	099-223-6957	H12.4.1
玉水会病院 訪問リハビリテーション	890-0005	鹿児島市下伊敷1丁目1-5	099-223-3330	099-222-6541	H12.4.1



## 2. 社会福祉法人 中江報徳園

施設名	郵便番号	所在地	電話番号	F A X 番号	許認可日
特別養護老人ホーム ひまわり園	891-1205	鹿児島市犬迫町5407-2	099-238-2140	099-238-0084	H12.4.1
ひまわり園ショートステイ			099-238-2140		H12.4.1
デイサービスセンター ひまわり園			099-238-5741		H11.12.10
訪問入浴 ひまわり園			099-238-0375		H11.11.30
ひまわり園生き生きセンター			099-238-0581		H16.5.1

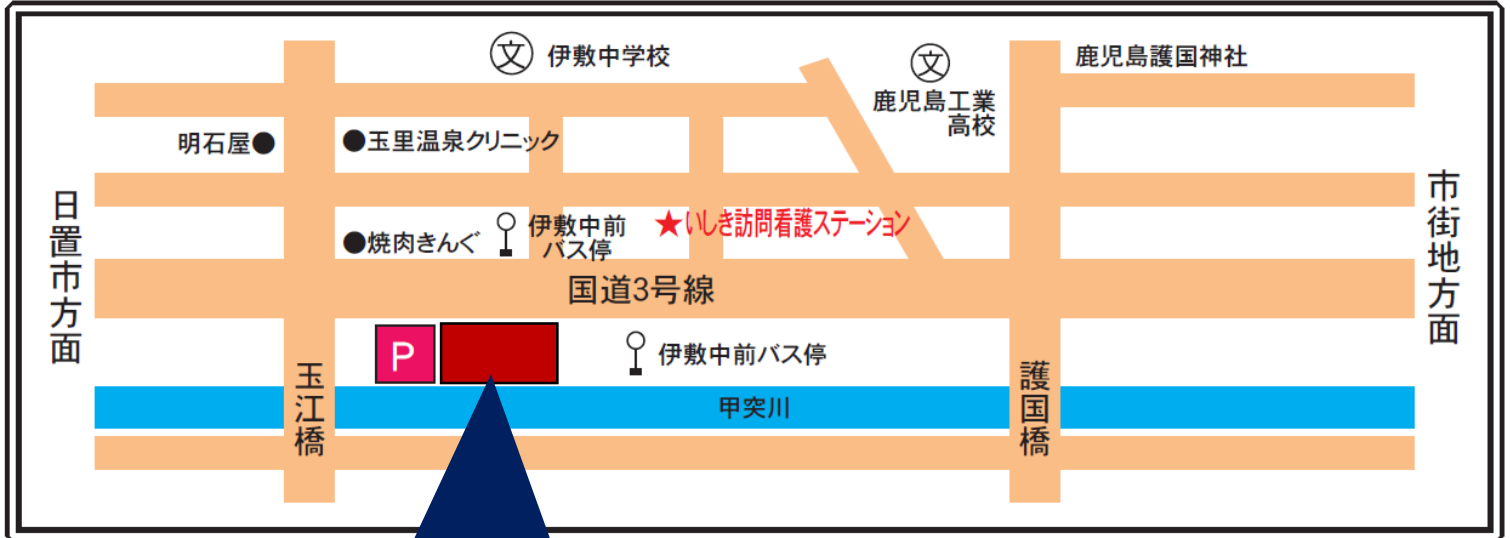
施設名	郵便番号	所在地	電話番号	F A X 番号	許認可日
グループホーム サンひまわり	890-0005	鹿児島市下伊敷1丁目44-11	099-218-2045	099-229-0718	H18.4.1

施設名	郵便番号	所在地	電話番号	F A X 番号	許認可日
小規模多機能ホーム ひとまとわり	890-0008	鹿児島市伊敷5丁目4-17 伊敷ひまわりモール1階	099-295-0792	099-295-0838	H29.9.27
グループホーム サンシャインひまわり		鹿児島市伊敷5丁目4-17 伊敷ひまわりモール2階	099-295-0793		H29.9.26
住宅型有料老人ホーム 知恩		鹿児島市伊敷5丁目4-17 伊敷ひまわりモール3階	099-295-0794		H29.10.1
介護支援センター ひまわり園		鹿児島市伊敷5丁目4-17	099-295-0795		H11.8.4
ヘルパーステーション ひまわり園		伊敷ひまわりモール1階	099-295-0795		H11.12.13



## 関連事業所

### 3. アクセス



医療法人 玉水会  
 **玉水会病院**  
介護老人保健施設 **ななかよし**  
スイートケア

国道3号線沿い、伊敷中学校前バス亭より徒歩2分

## 令和4年度 病院年報

【発行】 医療法人玉水会 理事長 永友 知澄

【編集】 地域連携室・サービス向上対策委員会

〒890-0005 鹿児島県鹿児島市下伊敷1丁目1番5号

玉水会病院

TEL : 099-223-3330 FAX : 099-222-6541

